

令和 5 年度（2023 年度）

事業報告書

目次

1. 事業概要	1
2. 会議等開催状況	2
3. 地区福祉委員会活動	6
4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）	12
5. ボランティアセンター事業	17
6. 福祉教育	24
7. 組織構成会員、賛助会費（地域ふくし協力金）	30
8. 善意銀行事業	32
9. 災害救援対策事業	34
10. 生活支援コーディネーター	36
11. 日常生活自立支援事業	40
12. 法人後見事業	42
13. 生活困窮者自立支援事業	43
14. 福祉ボランティア基金助成金交付事業	44
15. 心配ごと相談	45
16. 生活福祉資金貸付事業、債権管理事務	46
17. 吹田市介護支援サポーター事業	48
18. 法外援護事業	50
19. 広報活動	51
20. その他の活動	52



1. 事業概要

吹田市社会福祉協議会（以下、「吹社協」という。）では、平成 28 年度（2016 年度）から吹田市より受託している生活支援コーディネーター配置事業において、令和 5 年度（2023 年度）からは地域型生活支援コーディネーター 2 名を追加配置し、生活・福祉の相談員であるコミュニティソーシャルワーカー（以下、「CSW」という。）と連携して、高齢者の生活支援に取り組みました。広域型生活支援コーディネーターは、75 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に 30 分以内の軽微なボランティア活動を行う「助け愛隊」活動の実施や活動内容の充実に向けた検討、高齢者生活サポートリスト「車いす貸出編」の新規発行、同「集いの場編」の改訂等を行いました。また、地域型生活支援コーディネーターは身近な地域で高齢者生活支援を検討する「地域検討会」を開催し、必要な取り組みをコーディネートしました。

令和 5 年度より大阪府社会福祉協議会から委託を受け、生活困窮者の支援として実施した「コロナ特例貸付」の債権管理事務に取り組み、借受人へのフォローアップを行いました。今もなお生活に困窮し支援が必要な世帯に対しては、償還猶予などの相談、申請手続きなどの支援を行いました。必要に応じて、生活困窮者自立支援センターや CSW などと連携して、コロナ特例貸付を利用した世帯の生活再建に向けて取り組みました。

また、令和 4 年度（2022 年度）よりプロジェクトチームを立ち上げ、災害時にも継続した事業運営ができるよう BCP（事業継続計画）の策定に向けて協議、検討を重ね、令和 5 年度に BCP を策定しました。

令和 5 年 5 月に、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行し、地域福祉活動を実践されている 33 地区福祉委員会では、ふれあい昼食会やサロン活動などの居場所づくりや交流活動にも活発に取り組みました。11 月には地区福祉委員長管外研修にて、西宮市社会福祉協議会が運営する「地域共生館ふれぼの」を視察し、実際に利用されている方々との交流も交えながら、地域共生についての理解を深め、今後の地域福祉活動に活かす機会となりました。

ボランティアセンターでは、新たに団塊世代・退職後のボランティア講座として、定年退職した世代を対象に、これまで忙しくて取り組むことができなかった方が、趣味や特技などを活かしてボランティア活動をするきっかけとなるよう開催しました。

（地域福祉係）

地区福祉委員会を対象に、9 月に弁護士による個人情報保護に関する研修会を実施したほか、11 月には広報研修を実施し地区福祉委員会の活動をサポートしました。

（生活困窮者自立支援係）

令和 5 年度から新たに家計改善支援事業及びひきこもり等へのアウトリーチ充実事業を受託し、相談者に寄り添って相談支援に取り組みました。また、大阪弁護士会等と連携し、随時弁護士相談を実施するなど早期の生活再生に向けた支援を行いました。

（日常生活自立支援係）

「権利擁護支援セミナー～当事者のことばから地域共生社会を考える～」を開催し、当事業の利用者と支援者に生活の様子などについて報告いただき、地域共生社会を考える機会となりました。また、吹社協の権利擁護事業（日常生活自立支援事業、法人後見事業）の利用者と支援者に対して、事業についてのアンケート調査を行い、支援の現状と課題について整理しました。

（庶務係）

コロナ特例貸付の借受人を対象に、3 月に「返済相談会」を実施しました。相談会では弁護士の無料相談のほか、償還猶予申請等の相談支援、食料品配付などを実施しました。

2. 会議等開催状況

(1) 理事会

開催日	場所	案件
令和5年6月5日(月)	保健センター	1.令和4年度事業報告及び決算(案)について 2.理事・監事候補者(案)について 3.評議員の推薦結果について 4.組織構成会員の入退会について 5.吹田市社会福祉協議会諸規則の改正(案)について 6.評議員会の開催について その他(報告事項)
令和5年6月20日(火)	保健センター	1.会長の選出について 2.副会長の選出について 3.常務理事の選出について 4.顧問の選出について 5.部会及び委員会等の担当について 6.評議員選任・解任委員の選任について その他(報告事項)
令和5年8月28日(月)	総合福祉会館	1.令和5年度社会福祉事業会計第1次補正予算(案)について 2.組織構成会員の入退会について 3.評議員会の開催について その他(報告事項)
令和5年12月5日(火)	保健センター	1.令和5年度社会福祉事業会計第2次補正予算(案)について 2.評議員会の開催について その他(報告事項)
令和6年3月11日(月)	総合福祉会館	1.令和5年度社会福祉事業会計第3次補正予算(案)について 2.令和6年度吹田市社会福祉協議会事業計画及び予算(案)について 3.吹田市社会福祉協議会諸規則の改正(案)について 4.評議員会の開催について 5.団体役員賠償責任保険について その他(報告事項)

(2) 評議員会

開催日	場所	案件
令和5年6月20日(火)	保健センター	1.令和4年度事業報告及び決算(案)について 2.理事・監事の選任(案)について その他(報告事項)
令和5年9月13日(水)	保健センター	1.令和5年度社会福祉事業会計第1次補正予算(案)について その他(報告事項)

令和5年12月22日(金)	保健センター	1.令和5年度社会福祉事業会計第2次補正予算(案)について その他(報告事項)
令和6年3月28日(木)	保健センター	1.令和5年度社会福祉事業会計第3次補正予算(案)について 2.令和6年度吹田市社会福祉協議会事業計画及び予算(案)について その他(報告事項)

(3) 評議員選任・解任委員会

開催日	場所	案件
令和5年6月6日(火)	総合福祉会館	1.議長の選出について 2.評議員の選任について

(4) 三役会、部会

開催日	会議名称	場所	案件
令和5年4月20日(木)	三役会	総合福祉会館	1.監査結果報告について 2.特例経費について 3.ふれあい昼食会助成金について 4.今後の日程について その他
令和5年4月27日(木)	総務部会	総合福祉会館	1.ふれあい昼食会助成金について その他
令和5年5月30日(火)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.ふれあい昼食会助成金について 3.今後の日程について その他
令和5年6月15日(木)	三役会	総合福祉会館	1.新理事会について 2.吹田市等の委員会、審議会等の役割分担について 3.ブロック別地区福祉委員長会議について 4.今後の日程について その他
令和5年7月20日(木)	三役会	総合福祉会館	1.成年後見制度中核機関設置について 2.組織構成会員の入会について 3.今後の日程について その他
令和5年7月20日(木)	財政部会	総合福祉会館	1.部会長、副部会長の選任について 2.令和5年度共同募金運動について 3.令和4年度地域ふくし協力金最終実績について 4.令和5年度地域ふくし協力金中間報告について その他

令和5年8月17日(木)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.今後の日程について その他
令和5年9月6日(水)	総務部会	総合福祉会館	1.部会長、副部会長の選任について 2.第4次地域福祉活動計画の中間報告書について その他
令和5年9月21日(木)	三役会	総合福祉会館	1.共同募金街頭激励コースについて 2.令和5年度福祉大会について 3.今後の日程について その他
令和5年10月19日(木)	三役会	総合福祉会館	1.令和5年度福祉大会について 2.予算要望について 3.今後の日程について その他
令和5年11月27日(月)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.令和5年度福祉大会について 3.今後の日程について その他
令和6年1月18日(木)	三役会	総合福祉会館	1.令和5年度福祉大会について 2.吹田市及び関係機関の会議役割分担について 3.令和6年度能登半島地震への義援金について 4.フードドライブについて 5.今後の日程について その他
令和6年1月19日(金)	財政部会	総合福祉会館	1.令和5年度共同募金運動について 2.令和5年度地域ふくし協力金中間報告について 3.令和6年度地区助成金の定額配分について 4.令和6年度地域ふくし協力金募集資材(案)について その他
令和6年2月16日(金)	三役会	総合福祉会館	1.令和6年度事業計画(案)について 2.災害時事業継続計画(BCP)について 3.今後の日程について その他
令和6年3月5日(火)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.今後の日程について その他

(5) 令和5年度福祉大会

開催日	場所	内容
令和6年1月27日(土)	メイシアター中ホール	第1部：講演 講師：バイマーヤンジン 氏 「今を生きる 地域と共に ～日本とチベットで暮らして思うこと～」 第2部：式典 表彰状・感謝状の贈呈等

3. 地区福祉委員会活動

(1) 小地域ネットワーク活動などの実施

コロナ禍で活動を自粛していた「グループ援助活動（いきいきサロンや子育てサロン等）」については、多くの地区で活動を再開しました。

特に、ひとり暮らし高齢者を対象とした「ふれあい昼食会」では、コロナ禍で取り組んだ地域拠点でお弁当などを配布する「ふれあい外出配食」を継続しながら、通常のふれあい昼食会に取り組まれる地区もありました。

また、ひとり暮らし高齢者が地域で安心して暮らせるように、日頃の見守り活動の延長で、福祉施設などと連携・協働して取り組む「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」では、令和5年度（2023年度）から新たに取り組まれた地区もあり、計14地区で取り組まれています。

※「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」は申込者の希望により、協力施設でご自宅の鍵を預かり、見守り声かけ活動等で緊急時と判断した場合は、お預かりしている鍵を使用して、安否確認を行う取り組みです。

(2) 地区福祉委員会 個別援助活動

33地区福祉委員会では、各地区福祉委員が把握した対象者に対し、見守り声かけ活動や配食サービスなどを通して、多種多様な方法で個別援助活動を行いました。

配食サービス

地区名	実施回数	対象者（人）	延べ利用者（人）
佐井寺	4	12	47
五月が丘	12	41	441
山一	2	91	176
西山田	12	28	264
令和5年度合計	30	172	928
令和4年度合計	28	189	923

(3) 地区福祉委員会 グループ援助活動

地区名	いきいきサロン			ふれあい昼食会 (ふれあい外出配食含む)			子育てサロン			世代間交流			障がい者(児)流事業			その他		
	実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数	
		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員
吹一	11	207	98	7	434	73	11	90	22	1	47	8	1	33	4	0	0	0
吹二	9	163	108	6	253	139	10	209	96	0	0	0	4	43	18	10	352	105
吹三	2	25	23	2	156	50	11	431	227	0	0	0	0	0	0	1	450	14
吹六	8	374	106	10	290	99	1	21	7	1	95	14	0	0	0	0	0	0
東	21	982	305	8	907	80	35	243	208	5	445	61	0	0	0	30	564	207
吹南	15	377	43	5	266	83	3	23	8	2	422	44	0	0	0	1	581	19
山手	7	155	30	6	270	137	11	195	102	5	217	49	0	0	0	1	19	14
千一	20	382	160	20	449	117	12	270	68	1	140	23	3	83	10	22	280	35
片山	19	439	58	3	98	45	11	301	52	3	131	25	0	0	0	0	0	0
千二	11	305	75	7	450	106	11	234	139	0	0	0	1	62	1	0	0	0
五月が丘	23	362	167	8	336	88	10	232	71	6	269	30	1	72	6	1	85	22
佐井寺	17	158	71	6	351	80	10	219	89	4	155	26	0	0	0	0	0	0
千三	40	508	297	29	714	130	12	196	108	0	0	0	0	0	0	131	2,621	735
千里新田	3	56	37	4	292	36	11	269	58	1	2,394	14	0	0	0	0	0	0
岸部	62	990	181	9	273	113	10	66	74	3	5,500	40	0	0	0	0	0	0
豊一	23	223	62	5	417	117	8	126	67	3	1,200	20	0	0	0	0	0	0
豊津西	47	327	102	4	291	95	10	176	20	3	168	20	0	0	0	0	0	0
山一	0	0	0	0	0	0	11	106	105	0	0	0	1	8	11	5	286	48
南山田	32	565	254	0	0	0	11	242	121	0	0	0	0	0	0	20	234	122
東山田	15	309	155	3	131	57	19	349	180	2	204	31	0	0	0	13	158	144
西山田	53	813	453	1	99	17	12	131	72	2	153	20	1	45	6	0	0	0
北山田	22	767	151	5	202	41	9	72	46	0	0	0	1	15	8	10	280	70
山二	10	148	72	5	208	37	22	386	151	5	323	30	0	0	0	1	250	15
山三	11	167	76	6	237	76	11	203	113	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山五	11	219	86	10	189	68	10	121	48	2	56	23	1	18	7	0	0	0
佐竹台	8	155	27	10	1,325	101	10	102	25	2	245	6	0	0	0	0	0	0
高野台	3	82	14	8	508	117	10	199	38	1	283	12	0	0	0	47	548	188
津雲台	6	127	57	10	435	113	10	173	66	1	97	15	1	6	18	0	0	0
桃山台	8	46	16	5	541	75	4	12	13	0	0	0	0	0	0	37	1,587	185
竹見台	11	209	70	7	340	70	0	0	0	2	300	12	0	0	0	0	0	0
古江台	10	213	74	6	489	111	10	82	63	4	451	49	0	0	0	1	23	4
藤白台	5	37	22	7	305	61	10	280	62	3	392	8	2	20	9	1	1,800	19
青山台	6	138	25	6	492	100	10	318	39	6	427	27	4	54	7	1	150	30
令和5年度合計	549	10,028	3,475	228	11,748	2,632	356	6,077	2,558	68	14,114	607	21	459	105	333	10,268	1,976

※令和5年度総計 実施回数:1,555回 参加者延べ人数:52,694人 参加地区福祉委員延べ人数:11,353人

令和4年度合計	396	5,405	2,390	335	13,485	2,078	257	4,353	1,722	42	6,889	342	15	1,071	69	231	7,176	1,523
---------	-----	-------	-------	-----	--------	-------	-----	-------	-------	----	-------	-----	----	-------	----	-----	-------	-------

※令和4年度総計 実施回数:1,276回 参加者延べ人数:38,379人 参加地区福祉委員延べ人数:8,124人

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、グループ援助活動を自粛した時期がありました。

(4) 地区福祉委員長会議の開催

7月の委員長会議は各ブロック単位で開催し、コロナ禍の地域福祉活動・これからの地域福祉活動について意見交換の場を持ちました。

開催状況

開催日	場所	案件
令和5年5月24日(水)	総合福祉会館	<ol style="list-style-type: none">1. 吹田市社会福祉協議会令和5年度事業計画・予算について2. 令和5年度地域ふくし協力金について3. 共同募金配分金について4. ふれあい昼食会（ふれあい外出配食）について5. 令和5年度地区福祉委員新任研修について6. 第4次地域福祉活動計画中間年に伴う地区福祉委員会との懇談会議事録について7. 障がい者事業所授産品リストについて
令和5年7月 ※各ブロック単位で開催 (P9参照)	※各ブロック 拠点など	<ol style="list-style-type: none">1. 吹田市社会福祉協議会令和4年度事業報告・決算について2. 令和5年度地域ふくし協力金中間報告について3. 令和5年度赤い羽根共同募金運動について4. 「地区福祉委員会のボランティアの活動状況についてアンケート調査」について5. 地区福祉委員会研修（個人情報について）について6. ボランティア体験プログラムについて7. 施設連絡会「地域貢献リスト」について8. 「吹田市高齢者生活サポートリスト車いす貸出編」について9. 各地区の地域福祉活動の現状、課題、展望について
令和5年9月8日(金)	総合福祉会館	<ol style="list-style-type: none">1. 令和5年度地域ふくし協力金中間報告について2. 「地区福祉委員会のボランティアの活動状況についてアンケート調査」について3. 令和5年度共同募金運動について4. 広報研修について5. 令和5年度管外地区福祉委員長会議・研修について6. 令和5年度吹田市社会福祉協議会福祉大会の表彰推薦について7. すいた社協だより掲示版について8. 2024年吹田市社会福祉協議会きららカレンダーについて9. 小地域ネットワーク活動紹介冊子について10. 吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」について11. 障がい者週間シンポジウムについて
令和5年11月16日(木)	西宮市社会福祉協議会（地区福祉委員長管外研修と同	<ol style="list-style-type: none">1. 令和5年度赤い羽根共同募金中間報告について2. 令和5年度地域ふくし協力金中間報告について3. 地区福祉委員研修報告について4. 令和5年度吹田市社会福祉協議会福祉大会について

	日開催)	<ul style="list-style-type: none"> 5. 元気・健康フォーラム 2023 について 6. 地域福祉市民フォーラムについて 7. 権利擁護支援セミナーについて 8. 「社協だより掲示版」および「2024 年きららカレンダー」の配送について
令和 6 年 1 月 23 日 (火)	総合福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 1. 令和 5 年度赤い羽根共同募金最終実績報告について 2. 令和 5 年度地域ふくし協力金中間報告について 3. 財政部会報告について 4. 令和 6 年能登半島地震街頭義援金活動報告について 5. 災害救援対策会議報告について 6. 令和 5 年度管外地区福祉委員長研修の報告について 7. 小地域ネットワーク活動紹介冊子の配布について 8. 地区福祉委員会助成金について 9. 研修会等の案内について 10. 令和 6 年度版すいた子育て仲間づくり情報「きらきら」について 11. すいた社協だより発行および配送場所について
令和 6 年 3 月 19 日 (火)	総合福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 1. 令和 5 年度 地域ふくし協力金中間報告について 2. 研修会等の報告について 3. 令和 6 年度版すいた子育て仲間づくり情報「きらきら」について 4. 令和 5 年度 地区福祉委員会活動・小地域ネットワーク活動事業報告および精算について 5. 令和 6 年度 地区助成金の申請書および各提出書類について 6. 地区福祉委員会に関する説明会について 7. 福祉バスの利用について 8. 夢のファミリーフェスタについて

※令和 5 年 7 月 地区福祉委員長会議、意見交換（ブロック開催）

開催日	ブロック	場所
令和 5 年 7 月 13 日 (木)	山田・千里丘	総合福祉会館
令和 5 年 7 月 14 日 (金)	豊津・江坂・南吹田	豊一地区公民館
令和 5 年 7 月 19 日 (水)	JR 以南	内本町コミュニティセンター
令和 5 年 7 月 25 日 (火)	千里ニュータウン	千里市民センター
令和 5 年 7 月 27 日 (木)	千里山・佐井寺	千三地区公民館
令和 5 年 7 月 28 日 (金)	片山・岸部	山手地区公民館

(5) 地区福祉委員会を対象にした研修会など

○地区福祉委員研修会

新任福祉委員を含めた地区福祉委員を対象に、吹社協や地区福祉委員会活動について、概要や取り組み内容等を説明する研修会を、概ねブロック単位で実施しました。

開催状況

開催日	場所	参加地区	参加者数
令和5年4月22日(土)	東山田地区公民館	東山田	26
令和5年6月30日(金)	佐井寺地区公民館	千三、千里新田、千二、佐井寺	6
令和5年7月2日(日)	山田コミュニティスペース	西山田	31
令和5年7月4日(火)	総合福祉会館	五月が丘、山一、山二、山三、山五、北山田、南山田、東山田	20
令和5年7月7日(金)	内本町コミュニティセンター	吹一、吹六、吹三、東	9
令和5年7月13日(木)	岸部市民センター	片山、山手、千一、岸部	8
令和5年7月25日(火)	総合福祉会館	吹二、吹南、豊一、豊津西	11
令和5年7月28日(金)	千里市民センター	佐竹台、高野台、津雲台、桃山台、竹見台、古江台、藤白台、青山台	9

○地区福祉委員長研修

西宮市社会福祉協議会が運営する地域共生館ふれぼのを見学し、実際に利用されている方々との交流も交えながら、取り組みやエピソードなどの説明をいただきました。地域共生についての理解を深め今後の活動に活かす機会となりました。

開催日	場所	講師	参加者
令和5年11月16日(木)	西宮市社会福祉協議会 地域共生館ふれぼの	西宮市社会福祉協議会 主任 中川 俊亮 氏	地区福祉 委員長等 30地区31人

○個人情報研修会

個人情報を取り扱う際の留意点について理解を深め、安心して福祉委員会活動に取り組むために研修を開催しました。

開催日	場所	講師	参加者
令和5年9月19日(火)	保健センター	大阪弁護士会所属 弁護士 福永 将大 氏	29 地区 50 人

○広報研修会

各地区で発行している広報誌について、より伝わりやすい広報紙の作成方法について理解を深めるために研修会を開催しました。

開催日	場所	講師	参加者
令和5年11月6日(月)	男女共同参画センター	(株) ユナイテッド・ トゥモロー 代表 尾関 栄二 氏	26 地区 38 人

○小地域ネットワーク活動リーダー研修会

住民と社協、そして各地域で働く方が協力している特徴的な事例について学ぶ機会として、大阪府社会福祉協議会主催の小地域ネットワーク活動リーダー研修会が動画配信で実施されました。

開催日	場所	内容など	参加者
令和6年3月4日(月)	総合福祉会館	講演 「地元で働く方と地域住民の協働で創る地域福祉」 講師：ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広 氏 実践報告① 吹田市「アパート火災避難者支援について」 報告者：片山地区福祉委員会、こぼと会 い のこの里、秀明会 あす～る吹田、吹社協 実践報告② 阪南市「みんなの食堂の活動について」 報告者：株式会社 漁師鮮度、阪南市社会福祉協議会	20 地区 31 人

4. コミュニティソーシャルワーカー

吹田市から委託を受けているコミュニティソーシャルワーカー（CSW）は、地区福祉委員や民生・児童委員、行政や各分野の専門機関との連携をさらに深めながら、より地域に密着した相談支援活動を行いました。

令和5年度（2023年度）についても、毎月定例でCSW会議を開催し、個別事例や地域支援について検討、協議しました。その他、吹田しあわせネットワークCSW会議、行政機関の各種会議に参加するなど、関係機関との連携強化に努めました。

また、市・福祉総務室との共催で開催した地域福祉問題調整会議（年5回）では、令和7年度から実施予定の重層的支援体制整備事業について検討を重ねました。

CSWの広報周知については「すいた社協だより」や「CSW活動事例・報告集」のほか、講座や研修等を通じて関係機関や地域住民へ周知しました。

(1) 相談件数及び内容

地区	JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里ニュータウン		合計		
	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	
受付方法	住民より直接相談	58	20	127	44	114	25	115	20	116	35	52	15	582	159
	地区福祉委員会より	1	1	5	3	4	0	7	2	2	2	7	5	26	13
	ボランティアより	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1
	ボランティアセンターより	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	民生・児童委員より	14	8	10	6	24	11	15	3	35	18	5	2	103	48
	当事者団体より	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	NPO・市民活動団体より	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	4	3	7	6
	行政・専門機関より	50	14	20	18	38	16	44	18	67	19	63	16	282	101
	施設・サービス事業者より	4	2	0	0	1	1	6	1	6	1	8	2	25	7
その他	3	1	0	0	6	0	0	0	0	0	3	0	12	1	
合計	131	47	162	71	190	55	187	44	227	76	142	43	1,039	336	

地区		JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里ニュータウン		合計	
		延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
相談内容(対象者別)	高齢者	53	22	50	28	68	21	74	14	60	38	51	22	356	145
	うちひとり暮らし高齢者	47	17	26	18	53	19	68	13	47	30	39	19	280	116
	うち高齢者のみの世帯	6	5	24	10	15	2	6	1	13	8	12	3	76	29
	障がい者	12	3	65	15	22	3	49	3	58	5	22	3	228	32
	うち身体障がい者	1	1	0	0	0	0	1	1	22	0	1	0	25	2
	うち知的障がい者	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	2	0	4	1
	うち精神障がい者	11	2	65	15	21	2	48	2	35	5	19	3	199	29
	子育て中の親子	1	1	19	8	3	1	4	4	15	7	5	1	47	22
	ひとり親家庭の親子	0	0	1	1	2	0	3	1	0	0	0	0	6	2
	青少年	24	9	23	19	23	8	19	9	23	10	44	13	156	68
	DV被害者	0	0	0	0	1	0	4	1	3	0	0	0	8	1
	ホームレス	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	外国人(中国帰国者を含む)	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	3	0	8	0
	その他	41	12	19	7	70	22	37	12	64	16	21	4	252	73
合計		131	47	177	78	190	55	191	45	227	76	146	43	1,062	344
相談内容(内容別)	福祉制度・サービスに関する相談	31	11	15	9	24	9	39	9	28	10	18	11	155	59
	生活に関する身近な相談	51	11	81	34	109	25	95	14	116	40	67	22	519	146
	健康・医療に関する相談	2	1	3	1	17	3	4	0	14	4	5	4	45	13
	生活費に関する相談	20	6	49	14	25	12	27	9	36	7	12	4	169	52
	就労に関する相談	2	0	6	2	9	3	4	1	3	1	1	1	25	8
	財産管理・権利擁護に関する相談	4	3	1	0	2	1	7	1	12	0	3	0	29	5
	消費者被害に関する相談	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	多重債務に関する相談	3	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	8	1
	DV・虐待に関する相談	4	2	1	1	3	1	0	0	3	2	6	0	17	6
	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	17	6	13	7	2	2	14	5	20	8	50	17	116	45
	住宅に関する相談	16	2	0	0	11	3	6	1	5	4	11	1	49	11
	子育て・子どもの教育に関する相談	8	5	26	20	13	7	15	6	22	8	4	1	88	47
その他	15	10	2	2	4	2	2	1	2	0	1	1	26	16	
合計		174	58	197	90	219	68	213	47	266	84	178	62	1,247	409

※「延べ回数」は、新規ケース及び継続ケースに対し、何らかの支援(連絡調整を含む。)を行った回数。
「件数」は、新規の相談や関わっている相談者からの新たな内容の相談件数。

(2) 対処内容

地区	JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里ニュータウン		合計	
	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
助言や情報提供など	63	20	135	54	136	32	138	28	78	38	73	25	623	197
地域活動による支援	45	15	33	24	45	24	55	16	40	18	58	28	276	125
うち地区福祉委員会に連携	10	5	14	12	20	10	21	7	17	8	29	13	111	55
うち民生・児童委員に連携	12	3	9	5	22	12	11	2	9	4	7	3	70	29
うちボランティアセンターに連携	18	4	7	6	3	2	20	6	14	6	14	6	76	30
うちその他	5	3	3	1	0	0	3	1	0	0	8	6	19	11
市や専門機関と連携	91	29	58	33	118	39	59	8	78	18	70	21	474	148
うち地域包括支援センター	34	18	14	10	31	13	29	0	20	9	26	12	154	62
うち保健センター	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1
うち市その他	23	3	14	7	41	8	5	2	26	6	21	5	130	31
うち専門機関	33	7	30	16	46	18	25	6	32	3	22	4	188	54
CSWによる直接支援	25	3	114	49	42	7	5	2	81	18	14	2	281	81
その他	12	5	5	4	3	2	0	0	1	1	7	1	28	13
合計	236	72	345	164	344	104	257	54	278	93	222	77	1,682	564

※「延べ回数」は、新規ケース及び継続ケースに対し、何らかの支援(連絡調整を含む。)を行った回数。
「件数」は、新規の相談や関わっている相談者からの新たな内容の相談件数。

(3) 相談者数

(単位:人)

地区	JR以南	片山・岸部	豊津・江坂・南吹田	千里山・佐井寺	山田・千里丘	千里ニュータウン	合計
合計	105	88	184	122	159	97	755

(4) CSW スーパーバイズ研修

CSW のスキルアップで、外部講師として、ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎国広氏を招いて、年5回研修会を実施しました。令和5年度については、重層的支援体制整備事業をテーマとした学びを深め、今後の個別支援や地域支援で大切にしている視点を再確認しました。

開催日	主な内容など	参加 CSW
令和5年6月1日(木)	・重層的支援体制整備事業の概要について ・アクションプラン(年度計画)の作成	12人
令和5年7月31日(月)	・福祉教育機能について	10人
令和5年9月25日(月)	・事例検討 ※地域包括支援センターの職員も参加	10人
令和5年11月29日(水)	・必要とされる居場所、参加したくなる居場所について考える。 アドバイザー: NPO 法人ここ 三科 元明 氏 市・青少年室 尾崎 聡葉 氏	8人
令和6年2月16日(金)	・アクションプラン(年度計画)の振り返り	10人

(5) 地域福祉問題調整会議

市・福祉部と児童部（福祉総務室、高齢福祉室、障がい福祉室、生活福祉室、子育て政策室、のびのび子育てプラザ、保育幼稚園室、母子保健課）、生活支援コーディネーターと CSW が、重層的支援体制整備事業に関する検討、協議する場として開催しました。

開催日	場所	内容
令和 5 年 6 月 27 日（火）	吹田市役所	重層的支援体制整備事業実施について
令和 5 年 8 月 9 日（水）	吹田市役所	
令和 5 年 10 月 12 日（木）	メイシアター	
令和 5 年 12 月 25 日（月）	吹田市役所	
令和 6 年 2 月 15 日（木）	吹田市役所	

(6) CSW が参画しているネットワーク会議など

包括的な支援体制構築のため、生活困窮自立支援センターや地域包括支援センター、障がい者相談支援センター等の支援機関と定期的な情報交換の場を持ち、連携強化に努めました。また、行政が主催する会議にも参画し、CSW の取組内容を共有し、新たな室課とのネットワークの構築に努めました。

名称	参加団体など	内容など
すいたの年輪ネット	行政機関、市民委員、ボランティア団体、民生・児童委員協議会など	年 3 回開催 情報共有および意見交換
吹田市居住支援協議会 （居住支援部会）	居住支援法人、吹田市関係部局、不動産関係団体など	月 1 回開催 情報共有および意見交換
吹田市子ども・若者支援地域協議会実務者会議	行政機関、小中学校、民生・児童委員協議会、民間の支援機関など	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
吹田市社会福祉審議会地域福祉計画推進専門分科会	行政機関、福祉施設、市民委員など	年 2 回程度開催 計画に関する情報共有および意見交換
吹田市自殺対策推進懇談会	行政機関、民生・児童委員協議会、市民委員など	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
生活困窮者自立支援連絡調整会議	行政機関、民生・児童委員協議会、民間の支援機関	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
吹田市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム専門部会	行政機関、障がい福祉サービス事業者、学校関係者、医療関係者など	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
特殊詐欺被害集中対策に係る関係者調整会議	行政機関、警察、銀行、コンビニなど	年 4 回程度開催 情報共有および意見交換
吹田市空き屋等対策協議会	行政機関、不動産会社、民生・児童委員協議会など	年 3 回程度開催 情報共有および意見交換

(7) 豊能・三島ブロック CSW 連絡協議会の開催

豊能・三島ブロックの7市3町の行政職員や社会福祉協議会職員等のCSWが、定期的に意見交換や研修を行い、研鑽を重ねています。令和5年度は、吹田市（福祉総務室・吹社協）で企画・運営し、第1部では講演、第2部ではワールドカフェ形式でグループワークを行い、意見交換しました。

開催日	場所	内容
令和6年3月18日(月)	メイシアター	第1部 講演「地域共生社会の実現に向けた行政と関係機関との連携について」 講師：大阪府福祉部 総括主査 吉田 夏子 氏 大阪府社会福祉協議会 地域福祉部長 叶井 泰幸 氏 第2部 グループワーク（ワールドカフェ形式） 参加者：7市3町、31人

(8) CSW の活動周知など

民生・児童委員等のボランティアや地域住民、学生等を対象に講座や研修会などを実施し、地域福祉活動やCSWの活動周知を図りました。

開催日	場所	対象者
令和5年4月3日(月)	大和大学	大学生
令和5年4月15日(土)	桃山台市民ホール	高齢クラブ会員（桃山台地区）
令和5年6月6日(火)	ディオス北千里	地域住民（主に高齢者）
令和5年7月21日(金)	メイシアター	新任民生・児童委員
令和5年8月27日(日)	千里山コミュニティセンター	自治会長、各種団体長（千二地区）
令和5年10月17日(火)	竹見台団地 C27 中央集会所	自治会員（竹見台地区）
令和5年11月3日(金)	山田ふれあい文化センター	地域住民、支援機関
令和5年12月5日(火)	関西大学	大学生
令和5年12月22日(金)	メイシアター	新任民生委員・児童委員
令和6年1月29日(月)	千里丘中学校	中学生
令和6年2月10日(土)	千里山コミュニティセンター	地域福祉市民フォーラム参加者（地域住民）
令和6年2月17日(土)	江坂町公民館	地域住民

5. ボランティアセンター事業

ボランティアセンターは、いつでも誰でも気軽に立ち寄れるボランティア活動の拠点として、昭和 63 年（1988 年）に開設しました。どなたでも自分のできる範囲内で、ボランティア活動に参加できるよう、各種ボランティア講座の開催やグループ活動の紹介、活動に関する情報提供を行っています。

(1) ボランティアセンター登録

登録種別	令和 5 年度	令和 4 年度
ボランティアセンター登録団体	91 団体	94 団体
ボランティアセンター個人登録者	51 人	55 人

(2) ボランティアコーディネート（相談・依頼）

平日の午前 9 時から午後 5 時 30 分まで、ボランティアに関する相談を受け付けました。午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分までは、8 人のボランティア相談員が交代制で相談を受け付けています。

また、月に 1 度（第 4 月曜日午前 10 時から午前 11 時 30 分）コーディネート会議を開催し、ボランティア情報の共有や意見交換を行い、京都光華女子大学教授の石井祐理子氏からコーディネートの指導を受けました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
ボランティア相談実施日数	242 日	242 日
ボランティア活動希望の相談	142 件	171 件
ボランティア依頼の相談	123 件	98 件

【主なコーディネートの内容】

- ・地区福祉委員会のいきいきサロンやふれあい昼食会、子育てサロンへ、音楽や歌体操、人形劇など多くのボランティアグループを紹介・調整しました。
- ・ピンクリボンまつりや浜屋敷手づくり市のイベントの運営に、ボランティアグループや個人ボランティアを調整しました。
- ・高齢者施設のお祭りやイベントでのお手伝いに、ボランティアグループや個人登録ボランティアを調整しました。
- ・新たにボランティアセンター登録のボランティアグループと子ども食堂を運営している団体をつなぎ、子ども食堂の場所を活用して高齢者対象のイベントを開催し、子どもと高齢者との世代間交流のきっかけになりました。
- ・関西大学の学生の協力を得て、ボランティアセンター登録団体を対象に、スマホ講座を 2 回開催し、延べ 24 人が参加しました。
- ・ボランティア体験プログラムに参加した学生が、引き続き地域で行うオンライン講座や学生交流会の企画などのボランティア活動ができるよう連絡・調整を行いました。
- ・吹田市より、点字ブロック設置に向けての意見を聞かせてもらえる団体を紹介してほしい、との依頼があり、点訳のボランティアグループを紹介して、視覚障がいの当事者が直接意見を言

える場になりました。

- ・小学校の学童保育より、夏休み期間に子どもが喜ぶ内容のボランティア依頼があり、紙芝居のボランティアグループを紹介・調整しました。
- ・保健所より、ギャンブルにのめり込む大学生が、予防のための活動としてボランティア活動を希望しているとの相談があり、何度か面談したうえで、ボランティア活動へとつなげました。
- ・定年退職後にボランティア活動に取り組み社会貢献したいとの相談で、セカンドライフ講座への参加やボランティアグループへとつなげました。
- ・「サービス付き高齢者住宅に入居したばかりで不安感もあり、誰かとお話したい」「子どもの保育園の入園が決まらず、気持ちが落ち込んでいる」などの理由で、高齢者や子育て中の方から在宅傾聴ボランティアの依頼があり、訪問をしてボランティアグループにつなぎました。

(3) ボランティア体験プログラム

ボランティア活動に関心があるが、なかなかきっかけがないという高校生・大学生・専門学生を対象にした、ボランティア活動が体験できるプログラムです。若い世代と地域が接点をもつ機会をつくり、若者も地域社会の一員・担い手として力を発揮し、活力ある地域（社会）を築いていくことを目的に、ボランティアグループ（団体）や地区福祉委員会に受け入れの協力をいただきコーディネートしました。

体験期間	令和5年6月1日（木）から11月30日（木）
周知方法	市報すいた、すいた社協だより、吹社協ホームページ、市内各高校・大学へチラシ送付
申込み者数	12人
コーディネート内容	・受入れ協力グループ（団体）：4 ・受入れ協力地区福祉委員会：5 ・プログラム数：75 ・9団体へ延べ20人をコーディネート

(4) コミュニティサロン

コミュニケーションが苦手な方や上手くボランティア活動につながらない方、初めて活動される方でも気軽にできるボランティア活動として、ボランティア相談員と共にサロンを開催しました。

開催日	場所	内容	延べ参加者数 (うちボランティア相談員)
毎月第2・4火曜日 午後1時から午後3時	総合福祉会館	・プルタブの選別 ・使用済み切手整理 など	408人（99人） 平均参加者数：19人
毎月第1木曜日 午後2時から午後4時	夢つながり未来館	・使用済み切手整理	166人（19人） 平均参加者数：14人

○おでかけコミサロ

コミュニティサロンの活動で使用済み切手を整理し、その切手がどこに送られどのように活用されているのかを知ることで、今後の活動へのモチベーションアップにつなげました。

行き先：NPO 法人誕生日ありがとう運動本部（神戸市中央区相生町 4 丁目 3-1）

実施日：令和 5 年 11 月 28 日（火）

参加者：13 人

○ミニ手話講座

コミュニティサロン終了後、参加者の交流時間を活用して、参加者を対象に手話講座を行いました。

実施日：令和 6 年 2 月 27 日（火）、3 月 26 日（火）

講師：手話のボランティア活動をしているボランティア相談員

内容：「あいさつを覚えよう」「自己紹介してみよう」

(5) もしもし電話訪問活動

ボランティアが、ひとり暮らし高齢者を対象に週に 1 度、電話訪問（電話による声かけ話し相手）を行うことにより、安否確認や孤独感・不安感の解消を図りました。

活動状況

	令和 5 年度	令和 4 年度
対象者数	4 人	6 人
延べ件数	181 件	267 件

(6) 各種講座の開催

1) 歌体操ボランティア養成講座

ボランティアセンター登録団体の心ふれあい SA 吹田（歌体操介護予防市民塾）と共催で、5 回連続講座を 2 回開催しました。

<第 1 回>

会場：総合福祉会館

開催日：令和 5 年 4 月 4 日（火）、11 日（火）、18 日（火）、26 日（水）、5 月 2 日（火）
午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分

参加者：11 人（延べ 37 人）

<第 2 回>

会場：総合福祉会館

開催日：令和 5 年 10 月 6 日、13 日、20 日、27 日、11 月 10 日
いずれも金曜日 午前 10 時から正午

参加者：5 人（延べ 24 人）

2) 傾聴ボランティア養成講座

ボランティアセンター登録団体の吹田傾聴「ほほえみ」と共催で高齢者支援、子育て支援を

対象にした

ボランティア養成講座を開催しました。

<高齢者支援>

会 場：五月が丘ふれあいサロン

開催日：令和5年5月20日、27日、6月3日、17日、24日

いずれも土曜日 午前10時から正午

参加者：16人（延べ71人）

<子育て支援>

会 場：夢つながり未来館

開催日：令和5年9月22日（金）、10月4日（水）、12日（木）、18日（水）、25日

（水）午前10時から正午

参加者：19人（延べ86人）

3) 精神保健福祉ボランティア養成講座

心の病のある方が地域で安心して暮らしていくために、地域で理解者を増やし、障がいがある方の応援団（ボランティア）を増やしていくことを目的に、市・障がい福祉室、障がい者事業所（のぞみ福祉会シード・ブルーリボン・きらめき）、吹田精神保健福祉ボランティアグループ「アムール」との共催で開催しました。

会 場：総合福祉会館

開催日：令和5年11月24日、12月8日

いずれも金曜日 午後1時30分から午後3時30分

参加者：14人（延べ27人）

4) 関西大学点訳講座

ボランティアセンター登録団体の点訳グループ「あい」の協力を得て、学生を対象に点訳講座を開催しました。

会 場：関西大学

開催日：令和5年10月13日、20日、27日、11月10日、17日、24日、12月1日、

12月8日 いずれも金曜日 午後1時から午後2時30分

参加者：15人

5) 団塊世代・退職後のボランティア講座

～セカンドライフを楽しもう！めざせアクティブシニア～

定年退職した世代が、これまで忙しく取り組むことができなかった趣味や特技などを活かしてボランティア活動に参加（社会参加）し、充実感や生きがいを得られること、自身の健康にもつながることを知り、次への一歩のきっかけとなる講座として開催しました。

会 場：総合福祉会館

開催日：令和6年2月22日（木）午後1時30分から午後3時30分

参加者：7人

6) ボランティア入門講座

市民に広くボランティア活動へ興味関心を持ってもらい、活動への第一歩を踏み出すきっか

けづくりのための入門講座を開催しました。

会 場：総合福祉会館

開催日：令和 6 年 3 月 22 日（金）

午前 10 時から正午

参加者：7 人

(7) ボランティアセンターまつり

吹田市ボランティア連絡会と共催で、ボランティア活動発表や体験の場を設け、広くボランティア活動の魅力を伝え活動の裾野を広げるべく、関係機関や一般市民にも参加を呼びかけて開催しました。

会 場：総合福祉会館（1 階、2 階、3 階、5 階）

日 時：令和 6 年 3 月 17 日（日）午前 10 時から午後 3 時

内 容：ボランティアグループの活動発表（9 団体）、ボランティア体験コーナー、吹田市ボランティア連絡会のパネル展示、喫茶コーナー、スマホなんでも相談コーナー、ボランティア活動相談コーナー、グーチョキパン屋さんによるパンの販売、スタンプラリー（景品）など

来場者数：215 人

(8) 点訳グループと点字ユーザーとの交流会

ボランティアセンター登録団体の点訳グループ（点訳の会「円」、セラピー点訳の会、点訳グループ「あい」と、点字を利用しているもしくは利用したい方、点訳活動をしてみたい方の交流会を開催しました。

会 場：総合福祉会館

開催日：令和 6 年 3 月 23 日（土）午前 10 時から正午

参加者：15 人

(9) 吹田市ボランティア連絡会の活動支援

ボランティアセンター登録の 91 グループのうち 24 グループが任意で結成し、さまざまな分野のボランティアグループが交流を図り、吹田市内のボランティア活動がより活発になるよう取り組まれています。また、大阪府市町村ボランティア連絡会などの会議や研修交流会にも参加されました。ボランティアセンターとして、下記の吹田市ボランティア連絡会の活動を支援しました。

開催日	活動内容	備考
令和 5 年 4 月 21 日（金）	令和 5 年度総会	総会終了後に座談会実施
令和 5 年 4 月～（計 5 回）	広報紙編集会議	6 月 1 日発行
令和 5 年 5 月 13 日（土）	夢のファミリーフェスタに協力	的当てブースを担当
令和 5 年 6 月～（計 5 回）	広報紙編集会議	9 月 1 日発行

令和5年5月30日(火) 6月29日(木) 8月1日(火)	みんなの健康展実行委員会	
令和5年7月26日(水)	管外研修	北淡震災記念公園
令和5年9月9日(土) 9月10日(日)	みんなの健康展	小物作り、点字体験、ボランティア相談
令和5年9月24日(日)	吹田市障がい者体育祭	20人が協力
令和5年10月6日(金) 10月16日(月)	赤い羽根共同募金街頭募金	阪急南千里駅周辺、JR吹田駅周辺で実施
令和5年11月10日(金)	吹田市の特殊詐欺集中対策で啓発活動	ウォーキングパトロール
令和5年11月20日(月)	ウォーキング講座の開催	講師:吹田市健康づくり推進事業団
令和5年12月15日(金)	吹田市の特殊詐欺啓発でパレード	江坂駅周辺
令和5年12月～(計5回)	広報紙編集会議	令和6年3月1日発行
令和6年1月10日(水)	ボランティア連絡会親睦交流会	活動発表や交流会など
令和6年1月13日(土) 1月28日(日)	能登半島地震街頭義援金活動	延べ45人が協力
令和6年2月19日(月)	府市町村ボランティア連絡会 代表者会議 研修交流会	・令和5年度活動報告など ・活動発表、体験など
令和6年3月9日(土)	ハートふれあいまつりで ブース出展	精神障がいの理解促進イベントに協力
毎月第1火曜日	役員会	活動報告、活動予定など

(10) ボランティア広報・啓発活動

1) すいたボランティアセンターだよりの発行

ボランティアセンター登録団体・個人登録ボランティアに、ボランティア活動に関する情報の提供を行いました。

発行日	内容	発行部数
令和5年6月	第86号「ボランティア募集」など	180部
令和5年8月	第87号「ボランティア体験プログラム」など	180部
令和5年11月	第88号「講座の案内」など	180部

令和5年12月	第89号「ボランティア募集」など	180部
令和6年2月	第90号「登録更新手続き、ボランティア保険」など	180部
令和6年3月	春号「ボランティアセンターまつりを開催」など	1,500部

2) ボランティア連絡会広報紙「ボランティア連絡会 SUITA すまいる」の発行
 ボランティアセンターとボランティア連絡会編集委員が、広報紙（A4版4ページ）を、年3回発行しました。

発行日	内容	発行部数
令和5年6月1日	第133号「ボランティア活動活発化の兆し」	3,000部
令和5年9月1日	第134号「阪神淡路大震災の跡を訪ねて」	3,000部
令和6年3月1日	第135号「どんな時に幸せを感じますか」	3,000部

(11) ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターの円滑な運営と効果的な事業実施を図るため、運営委員会で検討、協議しました。

開催日	場所	案件
令和5年7月31日（月）	総合福祉会館	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、令和5年度中間報告について
令和5年11月30日（木）	総合福祉会館	令和5年度中間報告について
令和6年1月29日（月）	総合福祉会館	令和5年度中間報告、令和6年度事業計画（案）について

(12) 講師派遣

開催日	内容
令和5年9月6日（水）	吹田市立こども発達支援センター：ボランティア入門講座にて講話「ボランティアとは」
令和6年2月14日（水）	ボランティア団体：おもちゃ学校にて講話「吹社協とボランティアセンターについて」

(13) 寄稿文

大阪ボランティア協会発行の市民活動情報誌に、ボランティアコーディネートを通して見えてくるさまざまな問題や社会課題などに取り組む現場の声として「ボランティアによるボランティアのための地域の居場所づくり～住民ニーズに寄り添うコーディネーション～」と題してコミュニティサロンの取り組みが掲載されました。ボランティア活動でもあり居場所でもあるコミュニティサロンの重要性を、広く伝える機会となりました。

6. 福祉教育

吹社協では小・中学校の依頼を受けて、地区福祉委員会やボランティア、施設連絡会加盟の福祉施設などの協力を得て、車いす体験やアイマスク体験、点字体験、高齢者疑似体験の他、視覚や聴覚、身体障がいの方による講話などの「福祉教育」を実施しました。福祉教育を通して子どもたちが「思いやりの心」を育み、家族や友達、困っている人などに対して優しい気持ちで接することや、自分たちで何ができるかを考え行動するきっかけとなるよう意識しています。

福祉教育の実施にあたっては、学校と連携し、体験だけで終わらないよう、振り返る機会を設けるように取り組んでいます。

(1) 福祉教育の実施状況

小学校27校、中学校9校で延べ12,790人の児童・学生を対象に、延べ545人のボランティアが協力しました。

開催日	学校名	協力団体など	人数	内容	学年・人数	
令和5年6月13日（火）	藤白台小	あいほうぶ吹田	2人	身体障がい者の講話	4年生	126人
令和5年6月20日（火）		シニアコミュニティークラブ吹田	7人	車いす体験		126人
令和5年7月5日（水）	第三中	吹一・吹六地域包括支援センター ハピネスさんあい	4人	福祉の仕事について講話	2年生	83人
令和5年7月7日（金）	片山中	個人ボランティア	1人	身体障がい者の講話	1年生	204人
令和5年7月12日（水）		点訳グループ「あい」	6人	点字体験		204人
令和5年7月14日（金）		片山地区福祉委員会 特別養護老人ホーム高寿園	9人	車いす体験		204人
		千一地区福祉委員会 あす〜る吹田 吹田竜ヶ池ホーム	11人	アイマスク体験		204人
令和5年8月28日（月）	豊津西中	豊津西地区福祉委員会	2人	地域フィールドワーク	2年生	30人
令和5年9月1日（金）		あすなる江坂、憩〜江坂〜、豊津・江坂・南吹田障がい者相談支援センター、第二ヒューマン、豊津江坂地域包括支援センター	5人	福祉事業所インタビュー		30人
令和5年9月22日（金）		(CSW対応)		総合発表会		30人
令和5年11月1日（水）	藤白台小	点訳の会「円」	3人	視覚障がい者の講話	5年生	136人
令和5年11月9日（木）		藤白台地区福祉委員会	4人	アイマスク体験		136人
令和5年11月17日（金）		点訳グループ「あい」	8人	点字体験		136人
令和5年11月6日（月）	千里第二小	吹田市聴言障害者協会	3人	聴覚障がい者の講話	3年生	186人
令和5年11月15日（水）		吹田市自立支援協議会 当事者会	1人	身体障がい者の講話		186人
令和5年11月20日（月）		千二地区福祉委員会	8人	アイマスク体験		186人

令和5年11月7日（火）	古江台小	古江台地区福祉委員会	5人	車いす体験	4年生	93人
				アイマスク体験		93人
令和5年11月10日（金）	青山台小	青山台地区福祉委員会	6人	車いす体験	4年生	50人
				アイマスク体験		50人
令和5年11月13日（月）	吹田第二小	吹二地区福祉委員会	13人	車いす体験	4年生	54人
				アイマスク体験		54人
令和5年11月21日（火）	南山田小	南山田地区福祉委員会	10人	車いす体験	4年生	157人
				アイマスク体験		157人
令和5年11月22日（水）	佐竹台小	佐竹台地区福祉委員会	9人	車いす体験	4年生	142人
				アイマスク体験		142人
令和5年11月28日（火）	山田第二小	山二地区福祉委員会	10人	車いす体験	4年生	60人
アイマスク体験				60人		
令和6年1月30日（火）			10人	車いす体験		31人
				アイマスク体験		31人
令和5年11月29日（水）	千里たけみ小	竹見台地区福祉委員会	5人	車いす体験	4年生	73人
		SA吹田	8人	高齢者疑似体験		73人
令和5年11月30日（木）	吹田第三小	点訳グループ「あい」	8人	点字体験	5年生	85人
令和5年12月19日（火）		シニアコミュニティークラブ吹田	9人	高齢者疑似体験		85人
令和5年12月1日（金）	片山小	片山地区福祉委員会	10人	車いす体験	4年生	145人
		吹田市介護老人保健施設 吹田竜ヶ池ホーム	3人	高齢者に関する講話		145人
令和5年12月5日（火）	千里第二小	シニアコミュニティークラブ吹田	8人	高齢者疑似体験	4年生	168人
令和5年12月7日（木）	佐井寺小	点訳の会「円」 (特別養護老人ホーム高寿園)	2人	視覚障がい者の講話	2年生	106人
令和5年12月8日（金）	佐井寺小	吹田市聴言障害者協会	3人	聴覚障がい者の講話	3年生	104人
令和5年12月12日（火）	千里丘北小	シニアコミュニティークラブ吹田	5人	車いす体験	4年生	153人
		山二地区福祉委員会	7人	アイマスク体験		153人
令和5年12月13日（水）	千里第一小	点訳の会「円」 (特別養護老人ホーム高寿園)	4人	視覚障がい者の講話	4年生	132人
令和5年12月14日（木）	吹田第一小	吹一地区福祉委員会	8人	車いす体験	6年生	44人
令和5年12月14日（木）	吹田南小	吹南地区福祉委員会	13人	アイマスク体験	3年生	148人

令和5年12月15日（金）	吹田第三小	点訳グループ「あい」	8人	点字体験	6年生	67人
令和5年12月18日（月）	豊津第二小	豊津西地区福祉委員会	8人	アイマスク体験	4年生	76人
令和6年1月12日（金）	岸部第二小	岸部地区福祉委員会 吹田市介護老人保健施設 特別養護老人ホーム寿楽荘	5人	高齢者に関する講話	6年生	110人
		シニアコミュニティクラブ吹田	8人	高齢者疑似体験		110人
令和6年1月16日（火）	千里新田小	千里新田地区福祉委員会	8人	アイマスク体験	4年生	138人
		シニアコミュニティクラブ吹田	7人	車いす体験		138人
令和6年2月6日（火）		点訳グループ「あい」	8人	点字体験		138人
令和6年1月18日（木）	西山田中	点訳の会「円」 (特別養護老人ホーム高寿園)	2人	視覚障がい者の講話	1年生	122人
令和6年1月19日（金）		山三地区福祉委員会	6人	車いす体験		122人
		西山田地区福祉委員会	8人	アイマスク体験		122人
令和6年1月19日（金）	千里第一小	吹田市聴言障害者協会	3人	聴覚障がい者の講話	6年生	132人
令和6年1月22日（月）	吹田第三小	吹三地区福祉委員会	10人	車いす体験	4年生	65人
				アイマスク体験		65人
令和6年1月25日（木）	吹田第六小	吹六地区福祉委員会	10人	車いす体験	4年生	48人
				アイマスク体験		48人
令和6年1月26日（金）	千里第三小	点訳の会「円」 (特別養護老人ホーム高寿園)	4人	視覚障がい者の講話	4年生	167人
令和6年1月29日（月）	千里丘中	福祉施設、企業など	7人	仕事についての講話	2年生	360人
令和6年2月1日（木）	千里丘中	点訳グループ「あい」	6人	点字体験	1年生	334人
		山二地区福祉委員会	8人	アイマスク体験		334人
令和6年2月2日（金）		点訳グループ「あい」	6人	点字体験		334人
		東山田地区福祉委員会	8人	アイマスク体験		334人
令和6年2月2日（金）	古江台小	吹田ボッチャの会	2人	ボッチャ体験 ※	1年生	131人
令和6年2月5日（月）	東佐井寺小	吹田市聴言障害者協会	3人	聴覚障がい者の講話	4年生	88人
令和6年2月5日（月）	竹見台中	(豊中市社協・吹社協CSW対応)		福祉についての講話	1年生	115人
令和6年2月5日（月）	津雲台小	津雲台地区福祉委員会	9人	車いす体験	4年生	108人
				アイマスク体験		108人
令和6年2月8日（木）	千里新田小	吹田市自立支援協議会 当事者会	2人	障がい者の講話	全学年	840人

令和6年2月9日（金）	吹田第一小	点訳の会「円」 (特別養護老人ホーム高寿園)	6人	点字体験	4年生	44人
令和6年2月9日（金）	岸部第二小	寿楽荘、あす〜る吹田	7人	車いす体験	4年生	94人
		シニアコミュニティクラブ吹田	7人	アイマスク体験		94人
令和6年2月13日（火）	山田東中	山一地区福祉委員会	8人	車いす体験	1年生	159人
		シニアコミュニティクラブ吹田	8人	高齢者疑似体験		159人
令和6年2月14日（水）		北山田地区福祉委員会	9人	アイマスク体験		159人
点訳グループ「あい」		2人	視覚障がい者の講話	159人		
令和6年2月16日（金）	桃山台小	点訳グループ「あい」	8人	点字体験	4年生	129人
		点訳の会「円」 (特別養護老人ホーム高寿園)	4人	視覚障がい者の講話		129人
令和6年2月20日（火）		点訳グループ「あい」 (CSW対応)	3人	すいこれin小学校 (振り返り学習)		129人
令和6年2月19日（月）	豊津中	豊一地区福祉委員会	12人	車いす体験	1年生	231人
		山手地区福祉委員会	5人			
令和6年2月20日（火）	千里第一小	点訳グループ「あい」	8人	点字体験	4年生	129人
		千一地区福祉委員会 吹田竜ヶ池ホーム	10人	アイマスク体験		129人
令和6年2月22日（木）	岸部第一小	岸部地区福祉委員会	7人	車いす体験	4年生	36人
				アイマスク体験		36人
令和6年2月26日（月）	豊津第二小	吹田市聴言障害者協会	3人	聴覚障がい者の講話	4年生	76人
令和6年2月28日（水）	高野台小	点訳の会「円」 (特別養護老人ホーム高寿園)	4人	点字体験	5年生	37人
				視覚障がい者の講話		37人
令和6年2月29日（木）		高野台地区福祉委員会	7人	アイマスク体験		37人
令和6年3月1日（金）	山手小	山手地区福祉委員会 吹田市介護老人保健施設	12人	車いす体験	4年生	107人
				アイマスク体験		107人
令和6年3月1日（金）	第三中	吹田市聴言障害者協会	3人	聴覚障がい者の講話	1年生	84人
令和6年3月15日（金）		SA吹田	5人	車いす体験		84人
吹六地区福祉委員会		5人	アイマスク体験	84人		
令和6年3月7日（木）	吹田第一小	吹田市聴言障害者協会	3人	聴覚障がい者の講話	5年生	38人

令和6年3月7日（木）	吹田第六小	吹田市聴言障害者協会	3 人	聴覚障がい者の講話	5年生	46 人
令和6年3月11日（月）	第五中	工房ヒューマン	1 人	障がいについての講話	1年生	122 人
令和6年3月14日（木）		吹三地区福祉委員会	6 人	車いす体験		122 人
		東地区福祉委員会	6 人	アイマスク体験		122 人
		シニアコミュニティークラブ吹田	7 人	高齢者疑似体験		122 人
令和5年度実績		ボランティア延べ人数	545 人	生徒延べ人数	12,790 人	

令和4年度実績		ボランティア延べ人数	427 人	生徒延べ人数	9,625 人	
---------	--	------------	-------	--------	---------	--

※ボッチャ競技は、年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。

(2) 高校・大学での取り組み

高校・大学から依頼を受けて、講義や福祉体験などの福祉教育を実施しました。

開催日	会場	内容	参加者
令和5年9月12日(火)	関西大学	車いす体験	関西大学ボランティアセンター スタッフ70人
令和5年7月7日(金) 10日(月)、19日(水)	北千里高校	アイマスク体験・高齢者疑似体験	2年生8クラス320人
令和5年8月29日(火)、 9月4日(月)、6日(水)		地域共生についての講義	2年生8クラス320人
令和5年11月16日(木)		スマホ講座	高齢者・地区福祉委員6人 高校生11人

(3) 研修会への参加

大阪府社会福祉協議会が主催する、福祉教育業務研究会「総合的な福祉教育実践研究会」に職員が参加し、他市の取り組みを学ぶなど、吹社協の福祉教育のさらなる推進をめざしました。

開催日	場所等	内容
令和5年6月15日(木)	大阪府社会福祉会館	福祉教育についての課題、意見交換
令和5年9月22日(金)	大阪府社会福祉会館	事例発表、意見交換
令和5年12月20日(水)	大阪府社会福祉指導センター	事例発表、意見交換
令和6年3月5日(火)	オンライン	オンラインde福祉教育 全国の福祉教育推進員と意見交換、事例報告
令和6年3月14日(木)	大阪府社会福祉会館	事例発表、事例集の作成、意見交換

7. 組織構成会員、賛助会費（地域ふくし協力金）

地域福祉を推進するために吹社協が行う活動について、より多くの地域住民や関係機関・団体等からの賛同を得るとともに、活動財源を確保するために、組織構成会員及び賛助会員を広く募りました。

(1) 組織構成会員

「組織構成会員制度」は地域福祉推進のため幅広い関係団体・機関との連携を進めることを目的としており、吹社協の評議員は組織構成会員から選出しています。

令和5年度（2023年度）は、4団体が新規入会しました。

令和5年8月4日（金）に、地区福祉委員会と施設連絡会以外の組織構成会員向けに、組織構成会員説明会を開催し、11団体13人に参加していただきました。

(2) 組織構成会員数

令和6年3月31日現在

領 域	会員数（団体数）
I. 住民代表的な性格の強いもの（地区福祉委員会を含む）	37
II. 福祉専門機関・団体的性格の強いもの	126
III. 当事者団体的性格の強いもの	8
IV. 関連分野・団体	12
V. その他学識経験者など	0
合 計	183

令和5年度の新規加入団体については次のとおりです。

- ・(福) 西谷会 憩～北千里～
- ・(福) 高志会 万博れんげ保育園
- ・ルナハート千里丘の街
- ・(福) あおば福社会 岸部保育園

(3) 賛助会員および地域ふくし協力金（賛助会費）

令和5年度（2023年度）も強化月間は設けず、各地区の状況に応じて、自治会をはじめ地区福祉委員会の協力のもと、地域ふくし協力金の募集を行いました。

引き続き吹社協の取り組みや地区福祉委員会活動の周知と賛助会員の増加を目指し、社協だよりで活用用途など、わかりやすい広報に努めました。また、地区福祉委員会においても、地域福祉活動の周知と共に活動財源確保に取り組まれています。

また、自治会に加入していない地域住民に向けて、地域ふくし協力金への理解を深めていただくために地区広報紙に振込用紙を添付し、各戸配布する地区もあり、地域ふくし協力金への理解が広がりつつあります。

令和5年4月1日から令和6年3月31日

地区名	令和5年度実績（円）				令和4年度実績（円）	前年度比
	合計	自治会	法人	その他		
吹一	402,500	185,500	217,000	0	409,500	98.3%
吹二	427,000	337,000	90,000	0	491,000	87.0%
吹三	352,500	342,500	10,000	0	378,609	93.1%
吹六	247,100	191,100	56,000	0	269,600	91.7%
東	396,950	366,950	30,000	0	406,200	97.7%
吹南	500,000	264,000	236,000	0	493,500	101.3%
山手	150,500	150,500	0	0	153,500	98.0%
千一	268,000	258,000	10,000	0	269,000	99.6%
片山	258,500	249,000	5,000	4,500	253,100	102.1%
千二	192,325	129,000	46,000	17,325	178,770	107.6%
五月が丘	145,500	145,500	0	0	143,000	101.7%
佐井寺	293,500	148,500	145,000		342,514	85.7%
千三	213,200	187,200	25,000	1,000	192,000	111.0%
千里新田	138,083	111,000	0	27,083	187,620	73.6%
岸部	304,500	284,500	20,000	0	304,000	100.2%
豊一	255,500	205,500	50,000	0	269,000	95.0%
豊津西	329,000	287,000	42,000	0	559,380	58.8%
山一	250,000	250,000	0	0	363,500	68.8%
南山田	522,000	218,000	304,000	0	530,000	98.5%
東山田	379,405	226,151	141,000	12,254	397,500	95.4%
西山田	337,700	299,700	38,000	0	391,700	86.2%
北山田	485,678	482,497	0	3,181	357,600	135.8%
山二	446,000	357,000	89,000	0	450,500	99.0%
山三	278,096	226,000	52,096	0	268,480	103.6%
山五	210,850	199,850	11,000	0	265,450	79.4%
佐竹台	74,260	68,000	5,000	1,260	83,500	88.9%
高野台	315,605	205,850	66,000	43,755	300,564	105.0%
津雲台	319,600	205,600	109,000	5,000	330,600	96.7%
桃山台	322,100	291,100	31,000	0	422,500	76.2%
竹見台	99,121	41,525	19,000	38,596	156,042	63.5%
古江台	750,750	695,750	55,000	0	787,400	95.3%
藤白台	635,764	518,000	110,000	7,764	618,315	102.8%
青山台	116,000	111,000	5,000	0	370,500	31.3%
その他	21,897	0	10,000	11,897	10,689	204.9%
合計	10,439,484	8,238,773	2,027,096	173,615	11,405,133	91.5%

8. 善意銀行事業

令和5年度(2023年度)は、個人だけでなく、企業からも社会貢献として寄付金や寄付物品の申し出も複数ありました。フードドライブや食料品の寄付については、生活困窮者自立支援センターや子ども食堂、児童養護施設等に橋渡ししました。また、企業などからの寄付については、活用方法について善意銀行運営委員会で検討し、昨年度に引き続きひとり親世帯にランドセルやクリスマスギフトを配付しました。

(1) 善意銀行寄付・払い出し状況

令和6年3月31日現在

	現金寄付		物品寄付 (件)	払い出し：現金および物品 (円)	
	件数	金額 (円)			
4月	7	716,800	ランドセルなど	27	食料品など
5月	3	9,800	食料品など	32	印刷製本費 事務消耗品費 北摂児童養護施設連盟助成金 食料品など 郵送代
6月	1	6,800	車いすなど	28	車いすなど 手数料
7月	3	116,800	食料品など	30	ランドセルなど
8月	2	501,500	介護用品など	25	指定寄付払い出し 指定寄付調整負担分 介護用品など
9月	1	1,000	介護用品など	36	郵送代 指定寄付払い出し 車いす修繕費 手数料 介護用品など
10月	3	26,800	日用品など	31	日用品など
11月	3	51,976	文房具など	29	文房具など
12月	5	1,165,622	クリスマスケーキ 公演チケットなど	36	わくわくお年玉 手数料 TUNAGARIクリスマスギフト 印刷製本費 事務消耗品費 クリスマスケーキ、公演チケットなど
1月	19	2,200,486	食料品など	26	災害見舞金 (1地区2件) 指定寄付 (災害義援金として) 手数料 食料品など
2月	10	232,725	毛布など	38	郵送代 指定寄付 (災害義援金として) 車いす購入 (2台) 印刷製本費 事務消耗品費
3月	12	400,596	車いす 公演チケットなど	29	指定寄付払い出し 指定寄付 (災害義援金として) 災害見舞金 (1地区1件) 手数料 法外援護事業 郵送代 公演チケットなど 指定寄付※1
合計	69	5,430,905		367	
令和4年度末 合計	53	5,016,324		347	
					3,547,087

前年度繰越金	8,432,361 円	
本年度預託金	5,430,905 円	うち指定寄付 1,010,000円 うち能登半島地震義援金 2,705,125円
(支出)		
指定寄付払い出し	1,010,500 円	児童養護施設、NPO法人、子ども食堂など
※1 事業指定寄付	212,804 円	ベンチ1台設置、高次脳機能障がい家族交流会など
大規模災害義援金送金	2,705,125 円	能登半島地震義援金
TUNAGARIクリスマスギフト	533,195 円	商品券：145世帯に配付
災害見舞金	30,000 円	2地区3件
北摂児童養護施設連盟	20,000 円	
わくわくお年玉	393,000 円	児童養護施設等の入所児童153人に配布
車いす購入費	164,000 円	子ども用車いす2台
事務消耗品費	29,068 円	
修繕費	14,760 円	車いす修理
法外援護事業	21,980 円	中学卒業生激励会行事費用一部
印刷製本費	26,940 円	チラシ、寄付受領書
郵送代	4,600 円	
手数料	3,080 円	
収入合計	13,863,266 円	
支出合計	5,169,052 円	
差引額	8,694,214 円	うち事業指定寄付残金:1,426,750円 ※貯贈品（商品券等）15,440円

(2) 車いす貸出し利用状況

車いす保有台数 (令和6年3月31日現在)	令和5年度貸出し延べ件数	令和4年度貸出し延べ件数
66台	196件	186件

(3) レクリエーション用品貸出し利用状況

ボッチャ:6件、ディスコン:3件、スカイクロスミニ:0件、防災かるた:1件

(4) 善意銀行運営委員会開催状況

開催日	場所	案件
令和5年10月30日(月)	総合福祉会館	令和4年度事業報告及び 令和5年度中間報告について
令和6年1月31日(水)	総合福祉会館	令和5年度中間報告及び 令和6年度予算(案)について

9. 災害救援対策事業

災害時に備えた平時からのネットワークづくりと団体同士の顔の見える関係づくりを目的に、世話役団体と協議の上、第9回吹田災害支援ネットワークを開催しました。「避難所」「福祉避難所」をテーマに、市・危機管理室と福祉総務室から講演の後、「HUG（避難所運営ゲーム）」を通して参加者同士の交流を図りました。

令和4年度（2022年度）より、吹社協のBCP（事業継続計画）策定に向けて、プロジェクトチームを立ち上げ、2年かけて吹社協BCPを策定しました。

令和6年1月1日に発災した能登半島地震に伴い、大阪府社会福祉協議会からの近畿ブロック派遣要請を受け、職員を1名派遣し被災地支援に取り組みました。吹社協としては、地区福祉委員会、吹田市ボランティア連絡会、施設連絡会、世話役団体等に呼びかけを行い、街頭義援金活動に2回取り組みました。義援金は、全額を石川県共同募金会に送金し、被災者支援に役立てられます。

また、災害時要援護者支援をテーマに、市・福祉総務室、福祉防災コミュニティ協会の方を講師として職員研修を2回開催しました。

その他、関係諸団体主催の災害研修等に吹社協職員を講師派遣しました。

(1) 災害時に備えたネットワークづくり

開催日	場所	内容
令和5年11月21日（火）	千里市民センター	第9回 吹田災害支援ネットワーク 第1部 講演「避難所では何が起こる？」 「福祉避難所とは？」 報告者：市・危機管理室、福祉総務室 第2部 グループ交流（HUG） 参加者：14団体17人

(2) 研修、会議など

開催日	場所	内容
令和5年8月29日（火）	総合福祉会館	吹社協職員研修 ・災害時要援護者避難支援に関する取り組みについて 講師：市・福祉総務室
令和5年9月2日（土）	千里北公園	吹田市地域防災総合訓練 ・吹社協ブースでクイズ等による啓発活動
令和5年11月19日（日）	大和大学	大和大学学園祭 ・災害ボランティアセンターの啓発活動
令和5年11月26日（日）	山田第二小学校	山二地区防災フェスタ ・災害ボランティアセンターの啓発活動

令和5年12月13日(水)	総合福祉会館	災害救援対策会議 ・吹社協災害救援対策要綱等について ・吹社協の災害に関する取り組みについて
令和6年3月8日(金)	総合福祉会館	吹社協職員研修 ・災害時要援護者支援制度について 講師：(一社)福祉防災コミュニティ協会 湯井 恵美子 氏

(3) 吹社協職員の講師派遣など

開催日	場所等	内容
令和5年5月23日(火)	千里阪急ホテル	吹田東ライオンズクラブ例会 ・吹社協の災害に関する取り組み
令和5年7月3日(月) 令和5年9月25日(月) 令和5年11月20日(月) 令和5年12月25日(月)	大阪府 社会福祉会館	大阪府社会福祉協議会 ・ボランティアセンター運営シミュレーション 企画実行委員会
令和5年7月7日(金)	関西大学	関西大学連携講座 ・災害ボランティア活動について
令和5年10月24日(火) 令和5年10月27日(金)	大阪市平野区 社会福祉協議会	平野区社協職員研修 防災研修会 ・吹社協における北部地震時の災害ボランティアセンターの実施と職員体制について
令和6年1月12日(金)	大阪ボランティア 協会	・吹田災害支援ネットワークの取組みについて
令和6年2月7日(水)	オンライン	近畿ブロック職員派遣報告会 ・第1クールの報告および情報交換
令和6年3月7日(木)	メイシアター	当事者会(吹田市地域自立支援協議会)定例会 ・防災について

(4) 能登半島地震に関する取り組み

開催日	場所	内容
令和6年1月13日(土)	イズミヤ 千里丘店	第1回 街頭義援金活動 参加者：103人 義援金：641,204円
令和6年1月25日(木) ～1月30日(火)	石川県 志賀町	近畿ブロック職員派遣1名(第1クール) 石川県志賀町災害ボランティアセンター
令和6年1月28日(日)	万博記念公園	第2回 街頭義援金活動 参加者：114人 義援金：382,704円

10. 生活支援コーディネーター

令和5年度（2023年度）より地域型生活支援コーディネーター2名を配置し、広域型生活支援コーディネーターやCSW等と連携し地域の実情に応じた高齢者生活支援体制整備に取り組みました。

●広域型生活支援コーディネーター

助け愛隊の実施、すいたの年輪ネットを開催しました。すいたの年輪ネットでは「吹田市高齢者生活サポートリスト集いの場編」の改訂、すいたの年輪ネット市民フォーラムの開催、今後取り組むテーマの検討をコーディネートしました。また、みまもりあいアプリの活用や、認知症地域支援推進員と連携するなど認知症支援にも取り組みました。

(1) すいたの年輪ネット（吹田市高齢者生活支援体制整備協議会）の開催状況

開催日	場所	案件
(第1回) 令和5年6月26日(月)	千里市民センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 吹田市地域ケア会議・すいたの年輪ネット ～令和4年度の報告と令和5年度の取組～ 2. 広域型生活支援コーディネーター活動報告について 3. 前回のグループ協議の振り返り 4. 具体的な検討（グループ協議） <ol style="list-style-type: none"> ①全世代が参画する高齢者生活支援 ②地域づくり支援 5. その他
(第2回) 令和5年11月14日(火)	千里市民センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活支援コーディネーター活動報告について 2. 作業部会報告 <ol style="list-style-type: none"> ①吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」 ②すいたの年輪ネット市民フォーラム 3. 具体的な検討（グループ協議） <ol style="list-style-type: none"> ①助け愛隊活動の充実 ②団塊世代の社会参加促進、全世代が参画する高齢者生活支援、地域づくり支援 ③マンション住民の高齢化 4. その他
(第3回) 令和6年2月5日(月)	千里市民センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活支援コーディネーター活動報告について 2. 元気・健康フォーラム2023報告 3. 吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」について 4. 助け愛隊について（全体協議） <ul style="list-style-type: none"> ・助け愛隊ボランティア講座 ・助け愛隊活動アンケート結果報告 ・すいたの年輪ネットの経緯について ・令和6年度 助け愛隊活動について 5. 今任期を振り返って 6. その他

(2) 作業部会の設置・開催

助け愛隊ボランティア講座、専門職研修会の作業部会を発足させ、企画を行いました。

吹田市高齢者生活サポートリスト集いの場編作業部会

開催日	場所
令和5年8月18日(金)	総合福祉会館

すいたの年輪ネット市民フォーラム作業部会

開催日	場所
令和5年9月1日(金)	総合福祉会館

(3) 講座・フォーラムの開催

助け愛隊ボランティア講座

開催日	場所	受講者
令和6年2月19日(月)	千里山コミュニティセンター	1人

元気・健康フォーラム 2023

開催日	場所	参加者
令和6年1月16日(火)	千里市民センター	40人

(4) 助け愛隊活動

75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に登録ボランティアが簡易な生活支援活動を行いました。

①登録ボランティア：44人

②相談件数：48件

(内訳) 季節家電の入れ替え：2件、大型ゴミの搬出：22件、草抜きなど簡易な庭掃除：19件
電球交換：2件、その他：3件

(5) 講師派遣など

開催日	内容
令和5年5月30日(火) 令和5年6月22日(木) 令和5年6月29日(木) 令和5年8月30日(水) 令和5年9月22日(金)	第1回本音で語ろう！生活支援コーディネーター情報交換会 実行委員会参画・実践報告(共催：大阪府・さわやか福祉財団等)
令和5年6月1日(木) 令和5年11月10日(金)	高齢者の熱中症対策に係るプラットフォーム会議(環境省モデル事業)に委員参画
令和5年7月24日(月)	大阪府社会福祉協議会実践報告 「e コミを活用した高齢者生活支援体制整備事業について」

令和5年8月24日(木) 令和5年11月24日(金) 令和6年2月29日(木) 令和6年3月13日(水)	高齢者施設における非常災害時における地域ネットワーク構築の促進及び訓練の実効性の確保に関する研究事業(厚労省研究事業)に委員参画・実践事例掲載
令和5年9月1日(金)	ふくしと教育(通巻36号)に実践事例寄稿
令和5年9月7日(木) 令和5年9月14日(木)	千里金蘭大学(老年看護学実習)で講義 「吹社協が取り組む高齢者生活支援について」
令和5年10月31日(火) 令和5年12月20日(水) 令和6年3月15日(金)	第2回本音で語ろう!生活支援コーディネーター情報交換会 実行委員会参画・実践報告(共催:大阪府・さわやか福祉財団等)
令和5年12月7日(木) 令和6年2月20日(火) 令和6年3月1日(金)	第1回生活支援コーディネーター情報交換会 in 北摂 実行委員会参画・実践報告(共催:大阪府・さわやか福祉財団等)
令和6年1月24日(水)	生活支援体制整備事業に係る充実強化研修で実践報告 (主催:大阪府)
令和6年2月13日(火)	大阪スマートシティパートナーズフォーラムで実践報告 (主催:大阪府)

●地域型生活支援コーディネーター

地域型生活支援コーディネーターではCSW、地域包括支援センター、広域型生活支援コーディネーター等と連携して取り組み方法等を調整・検討し、地域検討会等を開催して多様な取り組みを創出しました。

(1) 地域検討会の開催・コーディネート

身近な生活圏域である小学校区単位で高齢者生活支援を検討することで、地域の実情にあった取り組みの創出が期待されています。本年度も地域団体、介護保険事業者、大学生、地域包括支援センター、CSW等と地域検討会を開催し、地域型生活支援コーディネーターが地域課題の検討、多様な取り組みをコーディネートしました。

開催地区	開催回数	主な検討事項	主な取り組み
吹一	1	外出機会創出、生活課題の把握など	スマホ講座
吹二	7	外出機会創出、生活課題の把握など	おでかけ散歩、モルック体験、スマホ講座
片山	6	外出機会創出、坂が多い地区の生活課題の検討など	スマホ講座、みまもりあいアプリを活用したまちあるき、お買い物マップの作成

五月が丘	11	多様な住民（大学生、高齢者、障がい者）とのつながり作り、外出機会創出、大学生との心の交流など	よりそい隊通信発行、防災をテーマとしたスタンプラリー
千里新田	7	坂道が多い地区の生活課題、コロナ禍の外出機会創出など	社会資源マップの作成
豊一	10	コロナ禍の外出機会創出など	おでかけ散歩、モルック体験、スマホ講座、地域検討会に専門部会を発足
山一	6	スマホ講座の検討、外出機会創出	スマホ講座、みまもりあいアプリを活用したまちあるき
東山田	2	地区福祉委員会の活動拠点まで坂道・距離等のため参加できない高齢者の移動支援について	福祉施設所有車両を活用して移動支援
津雲台	2	外出機会創出、生活課題の把握、スマホ講座の検討	スマホ講座

※山手、古江台、青山台地区では地域包括支援センター等が主催するネットワーク会議に参画

11. 日常生活自立支援事業

利用者への福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理等の援助を通して、本人の生活の安定を図り、自分らしい生活を送ることができるように支援しました。利用者の理解力の低下がみられる場合や、本事業による支援では十分に権利が守られないような場合には、成年後見制度の利用について本人や関係機関と検討し、必要に応じて申立の支援をしました。

利用者が転居する際や債務整理の必要があるときなど、複雑な生活課題が発生した際には、本人の意向を確認しながら、他機関、多職種と連携し、支援しました。

12月に「権利擁護支援セミナー～当事者のことばから地域共生社会を考える～」を開催しました。当事業の利用者と支援者の方に生活の様子などをお話いただき、当事者の方のことばから地域共生社会を考える機会としました。また、当事業の利用者と支援者の方々にアンケート調査を行い、その結果から支援の現状と課題について整理しました。

(1) 事業概要

認知症や精神障がい、知的障がいなどにより判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理、大切な書類等の預かりを行い、自立した生活を送れるよう支援することを目的とする事業です。主な支援として、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、通帳・証書類等の預かりなどを行っています。

(2) 実施状況

相談件数

	令和5年度（件）	令和4年度（件）
認知症高齢者	60	79
知的障がい者	1,129	994
精神障がい者	3,510	2,628
その他	20	9
合計	4,719	3,710

契約締結件数

	令和5年度（件）		令和4年度（件）	
	全件数	うち新規	全件数	うち新規
認知症高齢者	5	2	7	1
知的障がい者	27	2	27	3
精神障がい者	64	10	60	5
合計	96	14	94	9

契約ケースの経過

	令和5年度（件）	令和4年度（件）
新規契約数	14	9
解約件数	12	13
登録件数	96	94

(3) 権利擁護の取り組み

市民、福祉事業所、行政等を対象に「権利擁護支援セミナー～当事者のことばから地域共生社会を考える～」を、会場とオンライン参加の選択制で開催しました。令和6年度から取り組む、吹田市での中核機関・権利擁護支援の事業展開に向けて、学びの機会となりました。

開催日	場所等	内容
令和5年12月19日(火)	千里山コミュニティセンター およびオンライン	当事者と支援者による「リレートーク」 ・さつき福祉会 宅配給食センター 関口 真由美 氏 ・のぞみ福祉会 シード相談支援専門員 中山 恭子 氏 ・大阪ろうあ会館 通訳相談課 葛迫 直人 氏 参加者：21人(会場参加) 21団体(オンライン参加)

(4) アンケート調査の実施

吹社協の権利擁護事業（日常生活自立支援事業ならびに法人後見事業）の利用者や支援者を対象に、アンケートを実施し現状や課題について調査しました。アンケート結果については、分析し冊子にまとめました。今後、関係機関に配付し、情報共有を図ります。

	アンケート配付(人)	アンケート回答(人)
権利擁護事業の利用者	89	80
支援者	95	74

12. 法人後見事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、物事を判断する能力が十分でない方について、吹社協が成年後見人等となり、生活上のさまざまな行為を自分で行うことが難しくなっても関係機関と連携しながら、財産管理や生活する上での必要な支援や契約等の法律行為を行うことで、住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できるように支援しました。

(1) 法人後見事業受任状況（令和6年3月31日現在）

受任件数	類型
6件	後見 4件・保佐 1件・補助 1件

(2) 法人後見事業運営委員会開催状況

開催日	場所	内容
令和5年9月29日（金）	総合福祉会館	1. 吹社協法人後見事業について 2. 令和4年度法人後見事業事業報告について 3. 法人後見事業受任ケースについて 4. その他
令和6年3月6日（水）	総合福祉会館	1. 法人後見事業受任ケースについて 2. その他

(3) 法人後見受任審査会

開催日	場所	内容
令和5年10月16日（月）	総合福祉会館	1. 受任審査 1件

13. 生活困窮者自立支援事業

令和元年度（2019年度）より、社会福祉法人みなと寮との共同体で、生活困窮者自立支援事業を吹田市より受託しています。

経済的な困りごとや生活の不安を抱える方の相談に応じ、就労支援や住まいに関する支援、家計に関する助言、ハローワークなどの専門機関への取り次ぎなどを行いました。必要に応じて自宅訪問や関係機関の窓口への同行（アウトリーチ）を積極的に実施するなど、寄り添った対応を行うことで相談者の不安の軽減や経済的な課題解決に努めました。

令和5年度（2023年度）より、新たに家計改善支援事業を受託しました。また、大阪弁護士会等と連携し、随時弁護士相談を実施するなど早期の生活再生に向けた支援を行いました。

(1) 実施状況

内容	令和5年度（件）	令和4年度（件）
新規相談受付	646	629
アウトリーチ	470	258
就労支援対象	72	73
家計改善支援	8	—

(2) 他事業など連携状況

内容	令和5年度（件）	令和4年度（件）
住居確保給付金の申請受付	17	51
一時生活支援事業	27	13
就労準備支援事業	4	4
生活保護受給者等 就労自立促進事業	19	6

14. 福祉ボランティア基金助成金交付事業

昭和 61 年度（1986 年度）に吹田市から補助金を受け、「福祉ボランティア基金」を設置しています。

基金から生じる利息で、吹社協ボランティアセンター登録グループに対して助成しました。

(1) 福祉ボランティア基金管理運営委員会開催状況

開催日	場所	案件
令和 5 年 5 月 26 日 (金)	総合福祉会館	令和 5 年度福祉ボランティア基金助成金の交付について
令和 5 年 12 月 26 日 (火)	総合福祉会館	・令和 5 年度福祉ボランティア基金助成金の報告 ・令和 6 年度福祉ボランティア基金助成金の交付について

(2) 助成金交付状況

申請受付期間	令和 5 年 4 月 3 日 (月) から 14 日 (金)
広報	すいた社協だより令和 5 年 3 月号、市報すいた令和 5 年 4 月号
申請数	49 団体 (令和 4 年度 : 52 団体)
交付数	49 団体 (令和 4 年度 : 52 団体)
交付助成金総額	1,458,000 円 (令和 4 年度 : 1,539,000 円) ・ 18,000 円から 45,000 円の範囲で交付 ・ 1 グループ平均 : 29,755 円
交付決定日	令和 5 年 5 月 26 日 (金)

15. 心配ごと相談

心配ごと相談は、昭和 39 年（1964 年）3 月から、毎週水曜日に日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言を行ってきました。

相談内容は、家族間での悩みや近隣住民に関する相談などさまざまで、必要に応じて CSW や他機関と連携しながら、問題の解決に向けて働きかけました。

心配ごと相談事業実績

相談内容	開催延べ日数（49 日）	出席相談員延べ人数（95 人）			
		件数（件）	件数（件）		
			解決	相談 継続中	他機関を 紹介
生計	4	0	0	4	
住宅	0	0	0	0	
家族	5	3	0	2	
結婚・離婚	0	0	0	0	
精神衛生	1	0	0	1	
人権・法律	0	0	0	0	
多重債務	0	0	0	0	
高齢者	0	0	0	0	
障がい者	0	0	0	0	
苦情	1	1	0	0	
その他	5	1	0	4	
令和 5 年度合計	16	5	0	11	

令和 4 年度合計	6	2	0	4
-----------	---	---	---	---

16. 生活福祉資金貸付事業、債権管理事務

昭和 30 年度（1955 年度）に生活福祉資金の制度が発足して以降、低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に、資金の貸付と必要な相談支援を行ってきました。

貸付資金の財源は国と大阪府が負担しており、吹社協では大阪府社会福祉協議会の委託を受け、相談や申請の窓口を担いました。申請時には民生・児童委員の意見をいただくなど、吹田市民生・児童委員協議会と連携して申請を受け付けました。また、吹田市生活困窮者自立支援センターや母子父子寡婦福祉資金貸付担当とも密に連携を取りながら、より適切な事業運営に努めました。

令和 5 年度（2023 年度）より大阪府社会福祉協議会から委託を受け、コロナ禍による生活困窮者への支援として実施した「コロナ特例貸付」の借受人へのフォローアップ支援として、債権管理事務に取り組んでいます。具体的には、コロナ特例貸付を借り受けた世帯で、今もなお生活に困窮し支援が必要な世帯に対して、償還猶予や免除の相談などの支援を行いました。必要に応じて、生活困窮者自立支援センターや CSW などと連携して、コロナ特例貸付を利用した世帯の生活再建に向けて支援しました。

また、令和 6 年 3 月にコロナ特例貸付を利用した借受人を対象に、返済相談会を開催し、償還猶予申請等の手続きのほか無料弁護士相談、食料品配付などを実施しました。

(1) 貸付件数

資金の種類	件数	金額（円）
緊急小口資金	19	1,723,000
教育支援資金	16	9,480,000
福祉費	15	1,232,000
総合支援資金	0	0
不動産担保型生活資金	1	4,228,000
令和 5 年度合計	51	16,663,000
令和 4 年度合計	433	152,812,000

(2) 相談・問い合わせ件数

資金の種類	延べ件数
緊急小口資金	562
総合支援資金	73
教育支援資金	385
福祉費	396
その他	14
令和 5 年度合計	1,430
令和 4 年度合計	3,930

(3) コロナ特例貸付償還事務 相談件数

相談内容	延べ件数
償還猶予など	4,933 件

(4) 償還に関する手続きの支援

支援内容	件数
償還免除申請	79 件
償還猶予申請	133 件
少額返済申請	1 件

(5) 返済相談会の開催

開催日	令和 6 年 3 月 3 日（日）午前 10 時から午後 4 時 30 分
周知方法	開催案内送付：3,044 件
来場者数	73 人
支援内容	・弁護士相談（無料）：10 人（うち、3 人が継続相談で弁護士と契約） ・償還猶予等の相談：41 人 ・食料品配付：68 人

(6) 生活福祉資金貸付調査委員会開催状況

開催日	場所	内容
令和 5 年 7 月 24 日（月）	総合福祉会館	1. 委員長、副委員長の選任について 2. 令和 4 年度生活福祉資金貸付事業報告について

17. 吹田市介護支援サポーター事業

吹田市介護支援サポーター事業は、平成 21 年度（2009 年度）から吹田市より受託して行っており、高齢者の社会参加や地域貢献、介護予防の推進を目的に取り組みました。

対象は 65 歳以上の高齢者で、養成研修受講後に介護支援サポーターとして登録し活動されています。登録後に、市内の高齢者施設等において、レクリエーションの補助や利用者の話し相手等の活動を行っていただきました。活動 1 時間当たり 1 ポイント（1 日 2 ポイントが上限）を介護支援サポーターに付与し、活動の翌年度に 1 ポイント当たり 50 円に換金することができます（換金は 1 年間で 5,000 円が上限）。サポーターの養成研修は、より参加しやすい研修を目指し、会場を 2 か所に増やして実施するとともに、令和 5 年度より研修の回数を 2 回コースに変更しました。

令和 5 年度（2023 年度）は、新型コロナウイルス 5 類移行に伴い、多くの施設が受入れを再開されました。サポーターからも活動再開についての問い合わせが増加し、活動に向けた連絡調整を行いました。フォローアップ研修は、より参加しやすいよう同じ内容で 2 回開催しました。

(1) 養成研修

内容	講師
①介護支援サポーターとは	京都光華女子大学 教授 石井 祐理子 氏
②高齢者の特性を理解する	介護老人福祉施設吹田竜ヶ池ホーム 介護支援相談員 喜多 記子 氏
③施設が期待するサポーター像について	特別養護老人ホーム寿楽荘 主任生活相談員 中村 鉄子 氏 介護老人保健施設吹田徳州苑 事務長・作業療法士 並河 俊弘 氏

(2) フォローアップ研修

開催日	場所	内容
令和 6 年 2 月 29 日（木） 令和 6 年 3 月 5 日（火）	総合福祉会館	・意見交流会 「介護支援サポーターの活動を通じて感じたこと」 参加者：延べ 49 人

(3) 吹田市介護支援サポーター新規登録者数

研修実施月	令和5年度	令和4年度
5月	6人	—
6月	7人	11人
7月	6人	6人
9月	—	2人
10月	10人	1人
11月	—	4人
12月	4人	2人
2月	6人	—
合計	39人	26人

(4) 介護支援サポーター受入れ施設数

施設の種別	受入れ施設数
通所介護施設	29
介護老人福祉施設	15
介護付有料老人ホーム	6
介護老人保健施設	6
グループホーム	6
街かどデイハウス	1
小規模多機能型居宅介護	1
医療機関	1
合計	65

18. 法外援護事業

吹田市からの委託事業として、市内の児童養護施設等の中学 3 年生を対象に中学校卒業激励会を実施しました。

卒業生には吹田市長からのお祝いのメッセージや、記念品として吹田すし商同業組合から目覚まし時計、善意銀行の寄付金を活用して保温保冷マグボトルを贈呈しました。

中学校卒業生激励会

開催日	場所	参加生徒
令和 6 年 3 月 14 日 (木)	中華バイキング「第一楼」	13人

19. 広報活動

さまざまな媒体を活用して、地区福祉委員会活動やボランティア活動、吹社協の取り組み等の情報発信を行いました。令和5年度（2023年度）は新たな発信媒体として、インスタグラムを立ち上げ、地域福祉活動の周知を図りました。

また、指定寄付を活用して、令和5年度は1地区で「つながりベンチ」を設置しました。ベンチには吹社協と地区福祉委員会名を記載したプレートを取り付けました。

(1) ホームページの更新

「すいた子育て仲間づくり情報きらきら」については、eコミ（eコミュニティ・プラットフォームの略称）を活用して、ホームページ上の地図で、閲覧可能になりました。また、令和4年度（2022年度）に開設した「地域福祉情報特集サイト」には、「すいた子育て仲間づくり情報きらきら」、吹社協施設連絡会地域貢献マップ、吹田高齢者生活サポートリスト「集いの場編」などの情報を掲載し、開設後延べ7,570回閲覧されています。

また、情報のバリアフリー化を図るため、すいた社協だより、こどもすいた社協だより、ボランティア連絡会 SUITA すまいるなどの情報紙については、ホームページ上で音訳データ化しています。また、事業計画などの社協概要データについても、音訳ソフトに対応できるよう編集し公開しています。

（令和5年度延べ閲覧数：18,759回）

(2) SNS の活用

事業や地区福祉委員会活動について、ブログやインスタグラムでタイムリーに紹介しました。

（令和5年度延べ閲覧数：9,190回、更新回数：135回）

(3) 広報物などの発行、作成数

こどもすいた社協だより（10月号）作成にあたっては、こども編集委員を募集し、一緒に作成・発行しました。年1回発行のすいた社協だより掲示版（1月号）については、各地区の身近な広報紙となるよう地区福祉委員会ごとに33種類発行しました。

また、点訳グループ協力のもと、すいた社協だより、こどもすいた社協だより、吹社協のご案内冊子については点訳版も発行しました。

CSW 活動事例集については、CSW 同士の座談会を掲載し、日ごろ意識していることなどが読み手にわかりやすく伝わるように工夫しました。

内容	発行数など
すいた社協だより	延べ3回、42,000部
こどもすいた社協だより	延べ2回、49,000部
CSW 活動事例集	2,000部
すいた子育て仲間づくり情報きらきら	11,000部
すいた社協だより掲示版	3,900部
きららカレンダー	2,500部

20. その他の活動

(1) 吹田地区募金会事務局

「第 77 回赤い羽根共同募金運動」については、10 月 1 日（日）から 12 月 25 日（月）まで実施しました。

令和 5 年度（2023 年度）は、全市一斉の街頭募金活動の実施や地区行事での募金箱の設置など、さまざまな形式で募金活動が展開されました。

また、街頭募金や事務局窓口で取り扱っている記念バッジは、992 個の頒布実績でした。

（昨年度：852 個）

令和 5 年度の募金実績合計額は、昨年度と比較して 2.4%の減少となりました。

吹田地区募金会実績額表

	令和 5 年度（円）	令和 4 年度（円）	比較増減(円)	前年度比(%)
戸別募金	5,980,813	6,417,571	△436,758	△6.8
街頭募金	1,000,562	732,922	267,640	36.5
法人募金	1,519,174	1,638,600	△119,426	△7.3
学校募金	191,101	180,204	10,897	6.0
その他募金	819,875	773,910	45,965	5.9
合 計	9,511,525	9,743,207	△231,682	△2.4

(2) 施設連絡会事務局

令和5年度(2023年度)、施設連絡会では引き続き吹社協や大阪よどがわ市民生活協同組合と連携し、学生への食料品配布に取り組みました。これまでは、コロナ禍により生活に影響を受けた学生を対象としていましたが、物価高騰による影響や、ヤングケアラー等の福祉的な課題を抱えた若年層への支援も視野に取り組みを実施しました。

その他、施設連絡会ではLGBTQについて学び、多様な性のあり方について理解を深めるために研修会を開催しました。加盟施設だけでなく地区福祉委員会にも案内し、地域と施設が共に学ぶ機会を設けました。

また、吹田しあわせネットワークでは、取り組みの周知とネットワークへの参画を広げるため、ケアマネジャーなどの専門職を対象に事業説明を行い、周知に努めました。

さらに、「吹田しあわせネットワーク取り組み報告・支援者間交流会」を開催し、吹田市で実施を検討されている重層的支援体制整備事業について学んだほか、実際の事例紹介などを通じて具体的な取り組みや支援内容を参加者と共有し、参加者である施設CSW等の専門職が日ごろ支援している事例についてグループで意見交換を行いました。

幹事会は2か月に一度開催し、活動内容について話し合いや情報共有を重ねました。

1) 第19回総会

開催日	場所	内容
令和5年6月28日(水)	千里寮 コミュニティ ホール	<ul style="list-style-type: none">令和4年度施設連絡会事業報告・決算について令和5年度施設連絡会事業計画・予算について 参加者：41施設 委任状提出：20施設 <ul style="list-style-type: none">研修会「重層的支援体制整備事業における民間社会福祉施設の役割」 講師：ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広 氏

2) 幹事会

開催日	内容
令和5年5月24日(水)	<ul style="list-style-type: none">コロナ禍における学生支援について大阪しあわせネットワーク「市区町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」について吹田しあわせネットワークCSW会議報告アウトリーチ型研修助成事業について令和5年度大阪しあわせネットワーク「市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業」について施設連絡会設立20周年記念事業について第19回総会について
令和5年7月26日(水)	<ul style="list-style-type: none">「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」CO・OP共済地域ささえあい助成「協働たかめる助成」2024年度募集についてアウトリーチ型研修助成事業審査結果について

	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪しあわせネットワーク市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業審査結果について ・施設連絡会 20 周年記念事業 実行委員会報告 ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告について ・施設と連携した福祉教育について ・吹田市高齢者生活サポートリスト「車いす貸出編」について
令和 5 年 9 月 27 日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」 ・アウトリーチ型研修 (LGBTQ) について ・施設連絡会 20 周年記念事業実行委員会報告 ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 ・吹田しあわせネットワークの今後の取り組みについて (市区町村域しあわせネットワーク支援事業) ・地域貢献委員会代表者会議について
令和 5 年 11 月 22 日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」第 2 弾経過報告 ・アウトリーチ型研修 (LGBTQ 多様な性のあり方について) ・施設連絡会 20 周年記念事業実行委員会報告 ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 ・吹田しあわせネットワークの今後の取り組みについて (市区町村域しあわせネットワーク支援事業)
令和 6 年 1 月 24 日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」第 2 弾経過報告 ・施設連絡会 20 周年記念事業について ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 ・吹田しあわせネットワーク取り組み報告・交流会について (市区町村域しあわせネットワーク支援事業) ・第 20 回総会について
令和 6 年 3 月 27 日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」第 2 弾報告 ・CO・OP 共済地域ささえあい助成精算報告 ・施設連絡会 20 周年記念事業について ・吹田しあわせネットワーク取り組み報告・支援者間交流会報告 ・大阪しあわせネットワーク市区町村域しあわせネットワーク支援事業精算報告 ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 ・第 20 回総会について ・地域貢献マップについて

3) 吹田しあわせネットワーク CSW 会議

開催日	内容
令和 5 年 5 月 12 日 (金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 今年度の取り組みについて

令和5年7月7日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 今年度の取り組みについて
令和5年9月1日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 今年度の取り組みについて
令和5年11月17日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 今年度の取り組みについて
令和6年1月19日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 未来がきりり☆吹田学生応援プロジェクトについて 吹田しあわせネットワーク取り組み報告および支援者間交流会について
令和6年3月8日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 未来がきりり☆吹田学生応援プロジェクトについて 吹田しあわせネットワーク取り組み報告および支援者間交流会について

4) 研修会・交流会・報告会

開催日	場所等	内容
令和5年11月2日(木)	ホテルクライトン 江坂 およびオンライン	研修会「LGBTQ多様な性のあり方について」 講師：一般社団法人 fair 代表理事 松岡 宗嗣 氏 参加者：33人(来場18人、オンライン15人)
令和6年2月29日(木)	メイシアター	取り組み報告・支援者間交流会 登壇者：大阪府福祉部 総括主査 吉田 夏子 氏 松風園 CSW 吉岡 康史 氏 吹田竜ヶ池ホーム CSW 喜多 記子 氏 参加者：36人

(その他の取り組み)

※かぎ預かり事業について、11施設が協定締結。(うち、施設連絡会加盟施設は9施設)

※施設連絡会地域貢献マップを更新

※広報活動として施設連絡会ブログを更新中。

※令和 6 年能登半島地震義援金協力：5 施設 464,300 円

街頭義援金活動協力 令和 6 年 1 月 13 日（土）施設連絡会加盟施設職員 17 人

令和 6 年 1 月 28 日（日）施設連絡会加盟施設職員 8 人

ご協力いただいた義援金は全額、石川県共同募金会へ送金しました。

*令和 6 年 3 月 31 日現在 会員施設数 110 施設

高齢者施設 45 施設 保育・児童施設 42 施設 障がい・成人施設 23 施設

(3) 吹田コスモスの会への支援

吹田コスモスの会は認知症介護者家族の会です。令和5年度(2023年度)は、引き続き感染防止対策を行いながら、会員(介護者)のための交流会の実施や会報誌の発行、関係機関との懇談会や講演会、電話相談(毎月第1火曜日午前10時から正午)等の活動を行いました。

年2回、会員以外の方も参加できる交流会を開催し、吹田市報を通して開催の周知を行っています。また、居宅介護支援部会の例会で「吹田コスモスの会」の説明を行うなど、専門職に向けた取り組みも行いました。さらに、みんなの健康展での出張相談を行うなど、認知症の理解促進のための活動も行いました。

吹社協は、吹田コスモスの会の事務局として、連絡調整など活動支援を行いました。

開催日	場所	内容
令和5年4月4日(火)	片山公園	観桜会
令和5年5月11日(木)	大阪府社会福祉会館	大阪府介護者(家族)の会連絡会総会
令和5年5月23日(火)	総合福祉会館	第33回総会、会員相互の交流会
令和5年7月12日(水)	総合福祉会館	会員相互の交流会
令和5年9月9日(土)	千里山 コミュニティセンター	会員相互の交流会(市報掲載)
令和5年9月10日(日)	メイシアター	みんなの健康展:出張相談
令和5年10月18日(水)	滋賀県(石山寺)	リフレッシュのための郊外デイ
令和5年10月20日(金)	茨木市福祉文化会館	大阪府介護者(家族)の会連絡会北摂ブロック活動交流会
令和5年11月29日(水)	保健センター	講演会、会員相互の交流会
令和5年12月12日(火)	南千里(レストラン)	リフレッシュの会(ランチ)
令和6年1月16日(火)	保健センター	会員相互の交流会
令和6年3月12日(火)	保健センター	会員相互の交流会(市報掲載)

(4) 高次脳機能障がい者の家族交流会開催

高次脳機能障がいは、事故や病気によって、注意・感情・記憶・行動などの高度な脳の働きをする部分が損傷されることで、記憶力や注意力の低下などの症状を起こす障がいです。障がいの認知度も低く、周囲の理解が得られないため、参加者から家族交流会の継続、開催を希望する声が多くあります。

家族交流会は実行委員会（市内の障がい者福祉施設、医療機関、行政）で企画・運営し、当事者家族が安心して悩みの相談や情報共有できる場として、また地域の理解や啓発につながる機会として取り組みました。

日時	場所	内容
令和 5 年 6 月 17 日 (土)	メイシアター	家族交流会 参加者 27 人、実行委員会 7 人
令和 6 年 2 月 10 日 (土)	メイシアター	家族交流会 参加者 27 人、実行委員会 7 人